

平成28年7月10日 執行

第24回 参議院議員通常選挙

結 果 調

小田原市選挙管理委員会

は し が き

この結果調は、平成28年7月10日に執行されました第24回参議院議員通常選挙の結果を記録したもので、今後の選挙の参考とするために作成したものです。

平成27年6月の公職選挙法の一部改正により、今回の選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられ、全国では240万人が、本市においては約3,700人が新たに有権者として加わり、若年層有権者の政治参加による投票率アップに期待が寄せられました。

神奈川県選挙区では、現職3人、新人8人、元議員1人の12人が立候補し、4つの議席を巡る激しい選挙戦が繰り広げられましたが、本市における投票率は前回は0.79ポイント下回る52.34%という結果となりました。

他方、本市における18歳・19歳全体の投票率は20歳代の投票率・約34%を16ポイント以上も上回る50.36%でした。

以上のことから、今後も若年層の投票率向上に向け、主権者教育の重要性が高まっていくものと思われまます。

最後になりましたが、今回の開票作業では、前回の反省点を踏まえ、正確かつ迅速な事務処理を行うため、開票事務の流れの一部見直しと事前打ち合わせを実施するとともに、関係各位の御理解・御協力により、確定までの時間を短縮するなどの成果を収めることができました。また、大きな事故も無く、無事執行できましたことに、心から厚くお礼申し上げます。

平成28年10月

小田原市選挙管理委員会 委員長 高松民吉

目 次

1	事 務 日 程	
(1)	事務日程表	1
(2)	啓発事業実施日程表	5
2	候補者、名簿届出政党等及び名簿登載者に関する調	
(1)	候補者数及び定数等に関する調	6
(2)	候補者名、名簿届出政党等名及び名簿登載者名に関する調	
ア	参議院神奈川県選出議員選挙 候補者	6
イ	参議院比例代表選出議員選挙 名簿届出政党等	7
ウ	参議院比例代表選出議員選挙 名簿登載者	8
3	投票結果に関する調	
(1)	選挙人名簿登録者数調	9
(2)	選挙当日有権者数調	9
(3)	有権者数、投票者数及び投票率調	9
(4)	投票者に関する調	9
(5)	時刻別投票状況調	10
(6)	時刻別投票率グラフ〔参議員神奈川県選出議員選挙〕	11
(7)	投票区別投票率グラフ〔参議員神奈川県選出議員選挙〕	12
(8)	投票区別投票者数調	
ア	参議院神奈川県選出議員選挙	13
イ	参議院比例代表選出議員選挙	14
(9)	仮投票に関する調	15
(10)	点字投票に関する調	15
(11)	代理投票に関する調	15
(12)	期日前投票及び不在者投票の事由に関する調	16
(13)	不在者投票の受理、不受理に関する調	16
(14)	不在者投票管理者別不在者投票に関する調	17
(15)	在外投票の請求、交付及び投票に関する調	17

4	選挙執行状況調	
	(1) 選挙執行状況の推移	18
	(2) 投票率推移グラフ〔参議員神奈川県選出議員選挙〕	20
5	投票所に関する調	
	(1) 投票所に使用した施設に関する調	21
	(2) 投票箱の送致に関する調	21
	(3) 投票所調	21
	(4) 期日前投票所調	22
6	開票結果に関する調	
	(1) 投票総数、有効投票数及び無効投票数に関する調	
	ア 参議院神奈川県選出議員選挙	23
	イ 参議院比例代表選出議員選挙	24
	(2) 候補者別得票数に関する調	
	ア 参議院神奈川県選出議員選挙	25
	イ 参議院比例代表選出議員選挙	26
	(3) 開票所調	26
7	選挙公営に関する調	
	(1) 個人演説会の会場数に関する調	27
	(2) 個人演説会の会場使用に関する調	27
	(3) ポスター掲示場に関する調	27
	(4) ポスター掲示場設置に関する調	27
8	選挙の管理及び執行関係者調	
	(1) 選挙管理委員会委員調	28
	(2) 投票管理者及び同職務代理者調	28
	(3) 投票立会人調	29
	(4) 期日前投票管理者及び同職務代理者調	30
	(5) 期日前投票立会人調	31
	(6) 投票管理者、投票立会人及び投票事務従事者数に関する調	32
	(7) 開票管理者及び同職務代理者調	32

(8) 開票立会人調	
ア 参議院神奈川県選出議員選挙	32
イ 参議院比例代表選出議員選挙	32
(9) 開票管理者及び開票事務従事者数に関する調	33
(10) 選挙管理委員会事務局職員調	33

[参考]

参議院神奈川県選出議員選挙 選挙公報 (縮小版)

参議院比例代表選出議員選挙 選挙公報 (縮小版)

< 凡 例 >

法	公職選挙法
令	公職選挙法施行令
在	規	在外選挙執行規則
執	規	神奈川県公職選挙法令執行規程
処	基	神奈川県公職選挙法令処理基準
取	基	神奈川県公職選挙事務取扱基準
自	治	地方自治法
地	教	地方教育行政の組織及び運営に関する法律
合	併	市町村の合併の特例に関する法律
読	替	読み替える公職選挙法
読	替	読み替える公職選挙法施行令
準	用	準用する公職選挙法

1 事 務 日 程

(1) 事務日程表

選挙 期日 前 (後)	月 日	曜 日	処理事項	関係法令	
公示前	6/21 まで		1 候補者等の政治活動用ポスター掲示禁止 (1月25日～)	法143-16、-19-①	
			2 後援団体の寄附禁止強化期間 (4月26日～)	法199の5	
			3 事務執行計画 (全体計画、物品作成計画、選挙公営計画、啓発計画等) の策定		
				4 各種資料 (投・開票事務処理要領等) の策定	
				5 明るい選挙啓発推進計画の策定及び実施	法6
				6 投・開票事務従事者委嘱 (6月2日)	法273 自治法180の7
				7 市区町村選挙管理委員会選挙係長会議【県】 (5月12日)	
				8 直接請求署名収集禁止 (5月26日～7月10日)	
				9 6月定例委員会 (6月2日)	
				10 参議院比例代表選出議員選挙名簿届出政党等説明会及び参議院神奈川県選出議員選挙立候補予定者事前説明会【県】 (5月24日)	
				11 日本郵便株式会社小田原郵便局及び小田原東郵便局との打ち合わせ (2月15日)	
				12 市区町村選挙管理委員会委員長・書記長会議【県】 (5月26日)	
				13 広報広聴課との打合せ (5月31日)	
				14 小田原警察署との打ち合わせ (6月3日)	
				15 個人演説会等施設の指定・報告、同費用額の公表 (施設管理者)	法161 令119-2、121
				16 個人演説会等施設使用日時予定表の提出要求及び受理 (6月7日～同月17日)	令118
				17 ポスター掲示板設置業者打合せ (6月6日)	
				18 記者発表 (6月1日)	
				19 選挙人名簿の登録の移替えの延期の告示 (6月6日)	令17-②
				20 6月臨時委員会 (6月21日)	
				21 投票管理者及び同職務代理者打合せ (6月6日)	
				22 第1次物品 (期日前・不在者投票関係用紙) 受領 (6月10日)	
				23 期日前投票所及び不在者投票記載所の設営 6月9日: 川東タウンセンターマロニエ エントランスホール 6月11日: 市役所 談話ロビー 6月20日: 小田原地下街「HaRuNe 小田原」うめまる広場	法39、48の2-3、 49-1、49の7、 56-6、57-3、58-4
				24 ポスター掲示場の設置 (6月13日～同月16日)	法144の2-1
				25 第1回投・開票速報リハーサル (6月13日)	
				26 期日前投票従事職員説明会 (6月16日・17日)	
				27 期日前投票事務従事臨時職員説明会 (6月16日・17日)	
				28 投票所入場整理券発送 (6月20日～同月23日)	令31
				29 6月臨時委員会 (選挙時登録) (6月21日)	
				30 ポスター掲示場を設置した場所の告示 (6月20日)	法144の2-4
				31 選挙人名簿及び在外選挙人名簿に登録する者の書面の縦覧に供する期間、時間及び場所の告示	法23-2、30の7-2

選挙 期日 前 (後)	月 日	曜日	処理事項	関係法令
公示前	6/21 まで		32 選挙時登録、選挙人名簿及び在外選挙人名簿登録者数の報告	令22-1、23の16-1
			33 選挙権を有する者の50分の1、3分の1、6分の1の数の告示	自治法74-5、75-5 76-4、80-4、81-2 86-4 地教行法8-2 合併特例法5-30
			34 不在者投票用紙等の事前発送開始	令53-1、65の13-1
公示日 前18	6/22	水	1 開票立会人届出受理開始	法62-1 令69
			2 選挙事務所設置（異動）届受理開始	法130-2 執規2
			3 期日前投票所及び不在者投票を行う場所の告示	法48の2-3 準用法41-1
			4 帰国した在外選挙人に係る期日前投票所の告示	法49の2-2 読替法48の2-1
			5 期日前投票所及び投票所における投票管理者及び同職務代理者の選任告示、通知、報告	法37-2、48の2-2 令24、25、49の7 取基2
			6 開票管理者及び同職務代理者の選任告示、報告	法61-2 令67、68
			7 期日前投票所の投票立会人の選任、参会通知、投票管理者への通知	法48の2-2 読替法38-1 令49の7 読替令27
			8 候補者の氏名等（選挙区）を投票管理者（期日前投票所を含む）、開票管理者へ通知	令92-1、-2
			9 名簿届出政党等の名称等（比例代表）を投票管理者（期日前投票所を含む）、開票管理者へ通知	令92-6、-7
			10 公営施設使用の個人演説会等開催届出受理開始	法163 令112-1 執規31
			11 投票記載所の候補者氏名等掲示の掲載順序を定めるくじを行う日時、場所の告示（選挙区）	法175-3、-5 執規57
			12 投票所の場所及び開票の日時、場所の告示、通知、報告	法41-1、64 取基3、14
			13 開票立会人のくじを行う日時、場所の告示	法62-6
			14 選挙人名簿の閲覧中止及び在外選挙人名簿の登録及び閲覧中止	法28の2、28の3 30の6-2、30の12
			15 選挙人名簿及び在外選挙人名簿の縦覧に供する書面の縦覧開始（公示日のみ）	法23-1、30の7-1 令23の11-2
			16 選挙人名簿及び在外選挙人名簿に関する異議の届出受理開始	法24-1、30の8-1
			17 投票記載所の候補者氏名等掲示の掲載順序のくじ施行（選挙区）	法175-3、-5
			18 投票記載所の政党名等及び名簿登載者の氏名の掲示の掲載順序の通知受理（比例代表）	法175-3、-5
			19 期日前投票所及び不在者投票記載場所の候補者氏名等及び政党名等掲示完了	法175-2 執規56

選挙 期日 前 (後)	月 日	曜 日	処理事項	関係法令
公示日 前18	6/22	水	20 期日前投票所への選挙人名簿及び在外選挙人名簿の抄本の送付	令49の7、 65の13-1 読替令28
			21 期日前投票所及び不在者投票記載場所準備完了	
前17	6/23	木	1 期日前投票及び不在者投票開始	法48の2、49、 49の2-2 令4章の3、5章
			2 在外郵便等投票開始	法49の2 令65の12
			3 在外公館投票開始	法49の2 令65の4
			4 国内における在外投票開始（期日前投票及び不在者投票）	法49の2 令65の13
前16	6/24	金	公営施設使用の個人演説会等開始	法163
前15	6/25	土	1 選挙人名簿及び在外選挙人名簿に関する異議の申出 決定期限	法24-2、30の8-1
			2 投票事務従事臨時職員説明会（6月25日、27日）	
前14	6/26	日	1 期日前投票者数第1回中間集計報告	
			2 街頭啓発	
前13	6/27	月	投票事務従事臨時職員説明会	
前10	6/30	木	1 開票事務主任者・副主任者打合せ	
			2 開票審査係研修会	
前9	7/1	金	1 選挙公報受領・公共施設等配付	法170-1
			2 票せん類受領	法167-1、-2
			3 点字候補者名簿受領	
前7	7/3	日	1 選挙公報新聞折込み	法170-2
			2 期日前投票者数第2回中間集計報告	
前6	7/4	月	在外公館投票終了日	法49の2-1-①
前5	7/5	火	1 当日用投票用紙受領	
			2 政党等名掲示受領	
			3 第2回投・開票速報リハーサル	
			4 投票所諸物品等配付	
前4	7/6	水	1 開票システム操作説明会	
			2 郵便等による不在者投票用紙等交付請求期限	令59の4-1
			3 郵便等による在外投票用紙等交付請求期限	令65の11-1
前3	7/7	木	1 投票立会人選任、参会通知の期限、投票管理者への通知	法38-1 令27
			2 投票用紙トランク詰め、投票所機材搬入開始	
			3 国外における不在者投票用紙等交付請求期限	令59の5の4-5
			4 開票立会人選任届出最終日	法62-1

選挙期日前(後)	月日	曜日	処理事項	関係法令
前3	7/7	木	5 開票立会人の決定、参会通知及び開票管理者への通知 6 開票立会人説明会	法62-2 令70の2
前2	7/8	金	1 選挙公報の配付終了 2 投・開票速報送信テスト 3 期日前投票者数第3回中間報告	法170-1
前1	7/9	土	1 期日前投票及び不在者投票最終日 2 投票所準備完了 3 選挙当日における選挙事務所の距離制限の連絡、選挙事務所異動届の受理 4 投・開票速報送信テスト 5 期日前投票所の投票箱等を選挙管理委員会へ送致 6 期日前投票者数集計及び報告 7 選挙人名簿抄本打出し	法48の2、49、49の2-2 法132、134 法48の2-2 読替法55
0	7/10	日	1 選挙期日(投・開票日) 2 選挙人名簿抄本及び在外選挙人名簿抄本等の送付 3 投票状況速報(定時) 4 不在者投票を投票管理者(指定投票区)へ送致 5 在外投票を投票管理者(指定投票区)へ送致 6 臨時委員会 7 投票終了 8 期日前投票の投票箱を開票管理者へ送致(選挙管理委員会) 9 投票箱等を開票管理者へ送致(投票管理者) 10 開票速報(定時) 11 開票結果報告書の調製 12 開票書類等の引継ぎ	令28、65の13 処基6、11 令60-2、61-2 令65の7、65の12 65の13 法48の2-2 読替法55 令49の10 法55 法71 令76、77
後1	7/11	月	1 開票結果報告 参議院神奈川県選出議員選挙：選挙長へ報告 参議院比例代表選出議員選挙：選挙分会長へ報告 2 選挙人名簿登録の移替え開始 3 在外選挙人名簿の登録再開 4 ポスター掲示場撤去開始 5 投・開票所、期日前投票所機材搬出	法66-3 令74 令17 法30の6-2
後6	7/16	土	選挙人名簿及び在外選挙人名簿の閲覧再開	法28の2、28の3 30の12 準用法28の2、28の3

(2) 啓発事業実施日程表

日 程	啓発事業
6月13日(月) ↳ 7月8日(金)	○FMおだわらによる投票日周知 投票方法の説明及び投票の呼び掛けを行った。
6月13日(月) ↳ 7月10日(日)	○ガラス面シートによる投票日周知 実施場所…支所・連絡所・タウンセンター・アークロード・ 窓口コーナー・ 大雄山線の井細田・五百羅漢・穴部・飯田岡の各駅前
6月15日(水)	○広報おだわらによる投票日等周知
6月15日(水) ↳ 7月8日(金)	○モニター広告による投票日周知 設置場所…市立病院
6月20日(月) ↳ 7月10日(日)	○公用車による投票日周知 公用車に投票日周知用ボディパネルを貼り付け、投票日を周知した。 ○のぼり旗による投票日周知 設置場所…市役所本庁舎周辺(10箇所) ○マグネットサインシートによる投票日周知 設置場所…小田原駅東西自由連絡通路東口階段 ○立看板による投票日周知 設置場所…小田急線の足柄・螢田・富水・栢山の各駅前 大雄山線小田原駅、国府津駅前窓口コーナー ○ケーブルテレビ(J:COMおだわら)による投票日周知 番組内で投票日の周知を行った。 ○ホームページによる投票日周知 市のホームページに投票口等を掲載。
6月26日(日)	○街頭啓発 実施場所…フレスポ小田原シティーモール、アークロード 実施団体…小田原市明るい選挙推進協議会 通行人に啓発物品(うちわ)を配布し、投票意識の醸成を図った。
7月10日(日)	○広報車による市内巡回啓発
	○投票所入場整理券へのキャッチフレーズ掲載 キャッチフレーズ「投票はわたしの声を届ける第1歩」を投票所 入場整理券に掲載。

2 候補者、名簿届出政党等及び 名簿登載者に関する調

(1) 候補者数及び定数等に関する調

選挙別	区分	候補者数	定数	競争率	備考
参議院神奈川県選出議員選挙		12	4	3.00	
参議院比例代表選出議員選挙		164	48	3.41	名簿届出政党等数 12

(2) 候補者名、名簿届出政党等名及び名簿登載者名に関する調

ア 参議院神奈川県選出議員選挙 候補者

届出受理番号	届出年月日	届出の別	ふりがな候補者の氏名	性別	本籍	住所	生年月日(満歳)	党派	職業	新元別
1	平成28年6月22日	本人届出	あさか 由香 (浅賀 由香)	女	神奈川県	神奈川県横浜市鶴見区 鶴見中央3丁目26番18-305号	昭和55年3月23日 (満36歳)	日本共産党	政党役員	新
2	平成28年6月22日	本人届出	眞山 勇一 ()	男	東京都	東京都調布市 小島町3丁目15番地34	昭和19年1月8日 (満72歳)	民進党	政党役員	元
3	平成28年6月22日	本人届出	かたの せいじ (片野 英司)	男	神奈川県	神奈川県相模原市中央区 上溝1丁目3番6号	昭和46年1月4日 (満45歳)	支持政党なし	美容室経営	新
4	平成28年6月22日	本人届出	みうら のぶひろ (三浦 信祐)	男	福島県	神奈川県横浜市港南区 上永谷1丁目18番25号	昭和50年3月5日 (満41歳)	公明党	政党職員	新
5	平成28年6月22日	本人届出	みはら じゅん子 (三原 順子)	女	東京都	神奈川県川崎市中原区 丸子通2丁目443番地4 KAHALA 2 317	昭和39年9月13日 (満51歳)	自由民主党	参議院議員	現
6	平成28年6月22日	本人届出	いき 愛子 (壹岐 愛子)	女	神奈川県	神奈川県川崎市麻生区 万福寺4丁目22番6号	昭和60年9月14日 (満30歳)	幸福実現党	県本部副代表	新
7	平成28年6月22日	本人届出	にわ だい (丹羽 大)	男	愛知県	神奈川県横浜市中区 花咲町1丁目31番地 グランド・ガーラ桜木 町駅前818号室	昭和52年2月17日 (満39歳)	おおさか維新の会	参議院神奈川県選挙区 第1支部支部長	新
8	平成28年6月22日	本人届出	かねこ 洋一 (金子 洋一)	男	山口県	神奈川県横浜市港北区 篠原町2,572番地1 ビューヒルズ1-601	昭和37年6月28日 (満54歳)	民進党	参議院議員	現
9	平成28年6月22日	本人届出	もり ひでお (森 英夫)	男	神奈川県	神奈川県横浜市港南区 野庭町775番地 ユーワイハイツ野庭202	昭和46年12月10日 (満44歳)	社会民主党	看護師	新
10	平成28年6月22日	本人届出	しみず たいち ()	男	神奈川県	神奈川県大和市 福田8丁目19番地17 グローリア103号	昭和56年8月12日 (満34歳)	日本のことを大切に する党	会社員	新
11	平成28年6月22日	本人届出	なかにし けんじ (中西 健治)	男	東京都	神奈川県横浜市神奈川区 金港町1番地11 405号	昭和39年1月4日 (満52歳)	無所属	参議院議員	現
12	平成28年6月22日	本人届出	まとう まさのり ()	男	神奈川県	神奈川県横須賀市 平作1丁目7番10号 ベルビア衣笠第6 101	昭和43年1月29日 (満48歳)	無所属	無職	新

備考 () 内には、通称使用認定がある場合に戸籍名を記載してあります。

イ 参議院比例代表選出議員選挙 名簿届出政党等

届出 受理 番号	届 出 年月日	政党その他の 政治団体の名称 (略 称)	本部の所在地	代表者の氏名	名簿 登載 者数
1	平成 28 年 6 月 22 日	社会民主党 (社民党)	東京都千代田区 永田町 2 丁目 4 番 3 号 永田町ビル 7 階	よし だ だ とも 吉 田 忠 智	7
2	平成 28 年 6 月 22 日	国民怒りの声 (怒り)	東京都港区 新橋 2 丁目 16 番 1 号 ニュー新橋ビル 704-B	こ ばやし せつ 小 林 節	10
3	平成 28 年 6 月 22 日	おおさか 維新の会 (維新)	大阪府大阪市中央区 島之内 1 丁目 17 番 16 号 三栄長堀ビル	まつ い いち ろう 松 井 一 郎	18
4	平成 28 年 6 月 22 日	公 明 党 (公 明)	東京都新宿区 南元町 17 番地	やま ぐち なつ お 山 口 那津男	17
5	平成 28 年 6 月 22 日	日本共産党 (共産党)	東京都渋谷区 千駄ヶ谷 4 丁目 26 番 7 号	し い かず お 志 位 和 夫	42
6	平成 28 年 6 月 22 日	幸福実現党 (幸福)	東京都港区 赤坂 2 丁目 10 番 8 号	しゃく りょう こ 釈 量 子	2
7	平成 28 年 6 月 22 日	自由民主党 (自民党)	東京都千代田区 永田町 1 丁目 11 番 23 号	あ べ しん ぞう 安 倍 晋 三	25
8	平成 28 年 6 月 22 日	新党改革 (改 革)	東京都港区 赤坂 2 丁目 8 番 15 号 オリエントニュー赤坂 202	あら い ひろ ゆき 荒 井 広 幸	9
9	平成 28 年 6 月 22 日	日本のことを 大切にする党 (日 本)	東京都千代田区 永田町 1 丁目 11 番 28 号 クリムゾン永田町ビル 6 階	なか やま きょう こ 中 山 恭 子	5
10	平成 28 年 6 月 22 日	生活の党と山本 太郎となかまたち (生 活)	東京都千代田区 麹町 4 丁目 5 番 6 号 麹町森永ビル 4 階	お ざわ いち ろう 小 沢 一 郎	5
11	平成 28 年 6 月 22 日	民進党 (民 進)	東京都千代田区 永田町 1 丁目 11 番 1 号 三宅坂ビル	おか だ かつ や 岡 田 克 也	22
12	平成 28 年 6 月 22 日	支持政党なし (支持なし)	東京都大田区 蒲田 4 丁目 22 番 2 号	さ の ひで みつ 佐 野 秀 光	2

3 投票結果に関する調

(1) 選挙人名簿登録者数調

選挙別	選挙人名簿登録者数 (平成28年6月21日登録)			在外選挙人名簿登録者数 (平成28年6月21日登録)			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
参議院神奈川県選出議員選挙	79,934	84,342	164,276	60	73	133	79,994	84,415	164,409
参議院比例代表選出議員選挙	79,934	84,342	164,276	60	73	133	79,994	84,415	164,409

(2) 選挙当日有権者数調

選挙別	性別	当該選挙に 使用された 選挙人名簿 の抄本に記 載されている 者の数	補正登録者数 (登録の移 替えによる 者を含む)	抹消された 者の数 (登録の移 替えによる 者を含む)	選挙人名簿 登録者数	二重登録者 の数	選挙当日の有 権者数
参議院神奈川県 選出議員選挙	男	79,994	0	203	79,791	75	79,716
	女	84,415	0	191	84,224	60	84,164
	計	164,409	0	394	164,015	135	163,880
参議院比例代表 選出議員選挙	男	79,994	0	203	79,791	75	79,716
	女	84,415	0	191	84,224	60	84,164
	計	164,409	0	394	164,015	135	163,880

(3) 有権者数、投票者数及び投票率調

選挙別	性別	選挙当日 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
参議院神奈川県 選出議員選挙	男	79,716	42,215	37,501	52.96%
	女	84,164	43,562	40,602	51.76%
	計	163,880	85,777	78,103	52.34%
参議院比例代表 選出議員選挙	男	79,716	42,212	37,504	52.95%
	女	84,164	43,556	40,608	51.75%
	計	163,880	85,768	78,112	52.34%

(4) 投票者に関する調

選挙別	投票方法	点字 投票	代理 投票	その他	小計	合計
参議院神奈川県 選出議員選挙	当日投票	2	53	61,097	61,152	85,777
	期日前投票	5	97	23,765	23,867	
	不在者投票	0	10	711	721	
	在外投票	0	0	37	37	
参議院比例代表 選出議員選挙	当日投票	2	54	61,091	61,147	85,768
	期日前投票	5	97	23,761	23,863	
	不在者投票	0	10	711	721	
	在外投票	0	0	37	37	

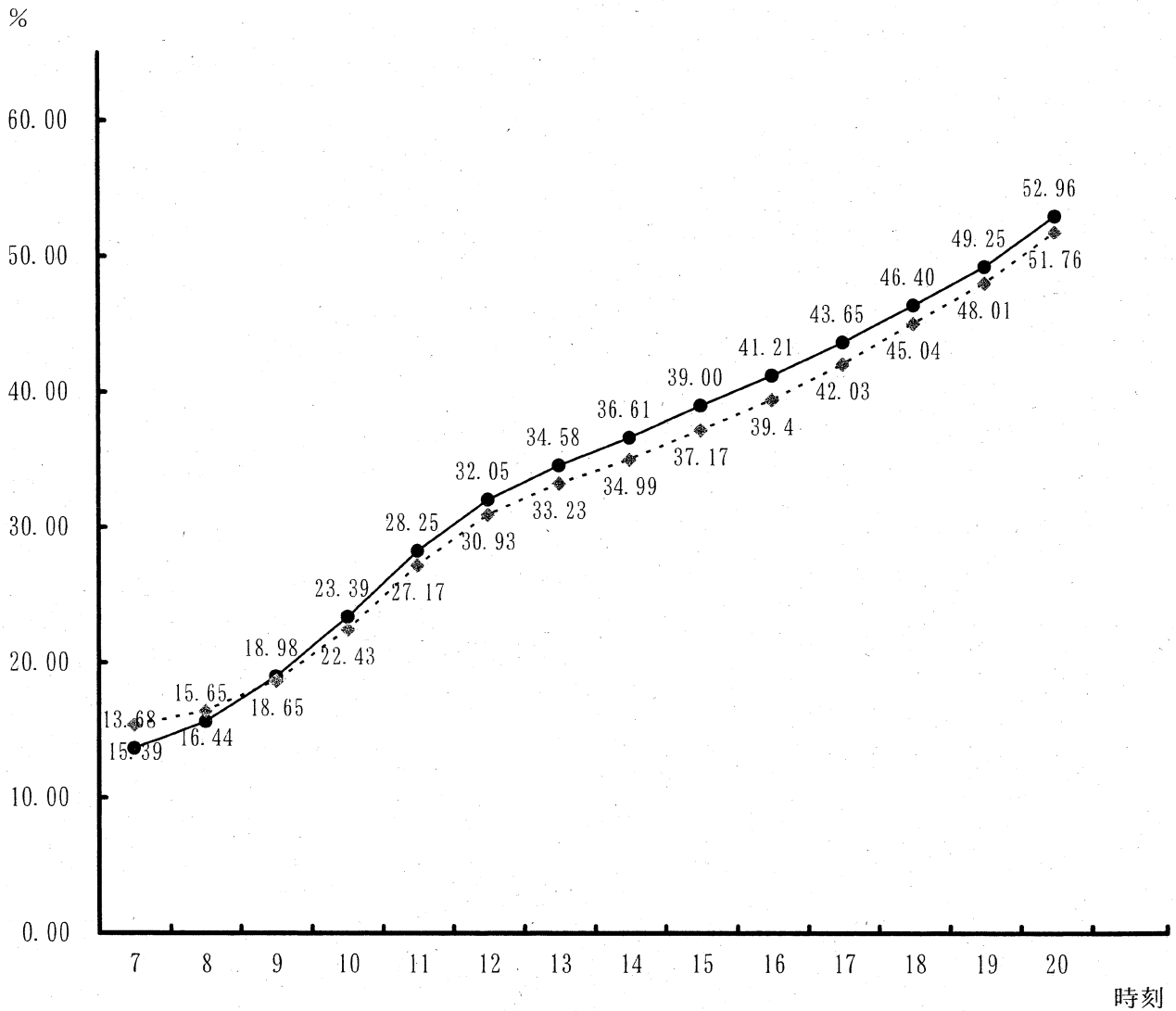
(5) 時刻別投票状況調

時刻別上段は当日投票者数及び投票率、下段は期日前投票等を含んだ投票者数及び投票率を表示

選挙別 時刻別	参議院神奈川県選出議員選挙 21時12分確定			参議院比例代表選出議員選挙 21時14分確定		
	男	女	計	男	女	計
期日前投票	10,907	12,960	23,867	10,907	12,956	23,863
	13.69%	15.41%	14.58%	13.69%	15.41%	14.57%
8時現在	1,570	880	2,450	1,570	880	2,450
	1.97%	1.05%	1.50%	1.97%	1.05%	1.50%
	12,477	13,840	26,317	12,477	13,836	26,313
	15.66%	16.46%	16.07%	15.66%	16.45%	16.07%
9時現在	4,220	2,740	6,960	4,220	2,740	6,960
	5.30%	3.26%	4.25%	5.30%	3.26%	4.25%
	15,127	15,700	30,827	15,127	15,696	30,823
	18.99%	18.67%	18.83%	18.99%	18.67%	18.82%
10時現在	7,740	5,920	13,660	7,740	5,920	13,660
	9.72%	7.04%	8.34%	9.72%	7.04%	8.34%
	18,647	18,880	37,527	18,647	18,876	37,523
	23.41%	22.45%	22.92%	23.41%	22.45%	22.92%
11時現在	11,610	9,910	21,520	11,610	9,910	21,520
	14.58%	11.78%	13.14%	14.58%	11.78%	13.14%
	22,517	22,870	45,387	22,517	22,866	45,383
	28.27%	27.20%	27.72%	28.27%	27.19%	27.72%
12時現在	14,640	13,070	27,710	14,640	13,070	27,710
	18.38%	15.54%	16.92%	18.38%	15.54%	16.92%
	25,547	26,030	51,577	25,547	26,026	51,573
	32.07%	30.95%	31.50%	32.07%	30.95%	31.50%
13時現在	16,660	15,010	31,670	16,660	15,010	31,670
	20.91%	17.85%	19.34%	20.91%	17.85%	19.34%
	27,567	27,970	55,537	27,567	27,966	55,533
	34.61%	33.26%	33.92%	34.61%	33.26%	33.91%
14時現在	18,280	16,490	34,770	18,280	16,490	34,770
	22.95%	19.61%	21.23%	22.95%	19.61%	21.23%
	29,187	29,450	58,637	29,187	29,446	58,633
	36.64%	35.02%	35.81%	36.64%	35.02%	35.81%
15時現在	20,180	18,320	38,500	20,180	18,320	38,500
	25.33%	21.79%	23.51%	25.33%	21.79%	23.51%
	31,087	31,280	62,367	31,087	31,276	62,363
	39.03%	37.20%	38.09%	39.03%	37.19%	38.08%
16時現在	21,940	20,200	42,140	21,940	20,200	42,140
	27.54%	24.02%	25.73%	27.54%	24.02%	25.73%
	32,847	33,160	66,007	32,847	33,156	66,003
	41.24%	39.43%	40.31%	41.24%	39.43%	40.31%
17時現在	23,890	22,410	46,300	23,890	22,410	46,300
	29.99%	26.65%	28.28%	29.99%	26.65%	28.28%
	34,797	35,370	70,167	34,797	35,366	70,163
	43.68%	42.06%	42.85%	43.68%	42.06%	42.85%
18時現在	26,080	24,950	51,030	26,080	24,950	51,030
	32.74%	29.67%	31.16%	32.74%	29.67%	31.16%
	36,987	37,910	74,897	36,987	37,906	74,893
	46.43%	45.08%	45.74%	46.43%	45.08%	45.74%
19時現在	28,350	27,450	55,800	28,350	27,450	55,800
	35.59%	32.64%	34.08%	35.59%	32.64%	34.08%
	39,257	40,410	79,667	39,257	40,406	79,663
	49.28%	48.06%	48.65%	49.28%	48.05%	48.65%
確定	30,949	30,203	61,152	30,946	30,201	61,147
	38.85%	35.92%	37.35%	38.85%	35.91%	37.34%
	42,215	43,562	85,777	42,212	43,556	85,768
	52.96%	51.76%	52.34%	52.95%	51.75%	52.34%

(6) 時刻別投票率グラフ〔参議院神奈川県選出議員選挙〕

(男 —— 、 女 - - - - -)

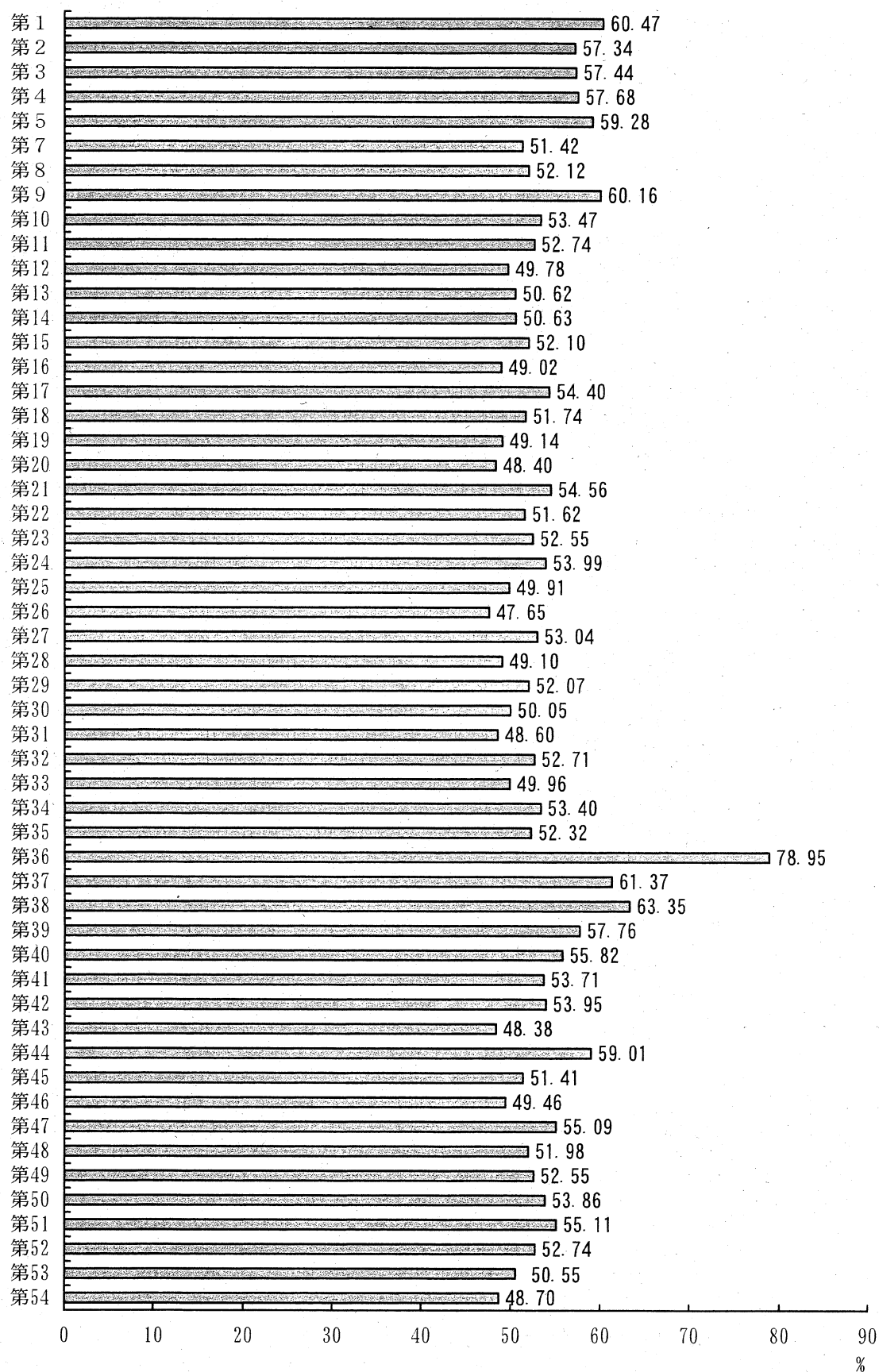


※ 期日前投票、不在者投票及び在外投票を含む

(7) 投票区別投票率グラフ〔参議院神奈川県選出議員選挙〕

※期日前投票者数及び不在者投票者数を含む。在外投票者数は投票区に含まず。

投票区



(8) 投票区別投票者数調

ア 参議院神奈川県選出議員選挙

(期日前投票者数及び不在者投票者数を含む。在外投票者数は投票区に含まず。)

投票区	投票所	当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	第3区公民館	612	711	1,323	385	415	800	62.91	58.37	60.47
2	緑公民館	548	514	1,062	318	291	609	58.03	56.61	57.34
3	小田原市立新玉小学校体育館	1,330	1,466	2,796	768	838	1,606	57.74	57.16	57.44
4	万年公民館	954	1,078	2,032	560	612	1,172	58.70	56.77	57.68
5	小田原市立三の丸小学校体育館	2,502	2,851	5,353	1,497	1,676	3,173	59.83	58.79	59.28
7	小田原市立町田小学校理科室	1,966	1,945	3,911	1,014	997	2,011	51.58	51.26	51.42
8	小田原市役所市民ホール	2,726	2,823	5,549	1,452	1,440	2,892	53.26	51.01	52.12
9	小田原市社会福祉センター1階ホール	1,639	1,840	3,479	988	1,105	2,093	60.28	60.05	60.16
10	井細田公民館	898	946	1,844	503	483	986	56.01	51.06	53.47
11	多古公民館	1,323	1,396	2,719	711	723	1,434	53.74	51.79	52.74
12	蓮正寺公民館	2,112	2,285	4,397	1,072	1,117	2,189	50.76	48.88	49.78
13	小田原市城北タウンセンターいずみ いずみホール	2,495	2,602	5,097	1,265	1,315	2,580	50.70	50.54	50.62
14	堀之内公民館	2,233	2,420	4,653	1,160	1,196	2,356	51.95	49.42	50.63
15	宮本公民館	2,407	2,587	4,994	1,278	1,324	2,602	53.10	51.18	52.10
16	久野区民会館	2,317	2,355	4,672	1,148	1,142	2,290	49.55	48.49	49.02
17	板橋公民館	1,482	1,687	3,169	823	901	1,724	55.53	53.41	54.40
18	風祭公民館	807	1,031	1,838	428	523	951	53.04	50.73	51.74
19	小田原市立早川小学校体育館	1,171	1,279	2,450	573	631	1,204	48.93	49.34	49.14
20	小田原市立山王小学校体育館	2,006	2,155	4,161	976	1,038	2,014	48.65	48.17	48.40
21	新田公民館	2,220	2,366	4,586	1,242	1,260	2,502	55.95	53.25	54.56
22	下府中市民集会施設	2,558	2,665	5,223	1,316	1,380	2,696	51.45	51.78	51.62
23	小田原市川東タウンセンターマロニエ エントランスホール	2,926	2,928	5,854	1,542	1,534	3,076	52.70	52.39	52.55
24	小田原市立城北中学校木工室	1,332	1,452	2,784	728	775	1,503	54.65	53.37	53.99
25	小田原市生涯学習センター豊川分館	1,981	1,972	3,953	974	999	1,973	49.17	50.66	49.91
26	小田原市生涯学習センター上府中分館	2,615	2,661	5,276	1,286	1,228	2,514	49.18	46.15	47.65
27	下曽我市民集会施設	1,535	1,610	3,145	846	822	1,668	55.11	51.06	53.04
28	飯泉公民館	2,364	2,282	4,646	1,159	1,122	2,281	49.03	49.17	49.10
29	国府津保育園	964	1,016	1,980	512	519	1,031	53.11	51.08	52.07
30	小田原市立国府津小学校体育館	1,626	1,633	3,259	825	806	1,631	50.74	49.36	50.05
31	小田原市立国府津中学校体育館	2,008	2,074	4,082	986	998	1,984	49.10	48.12	48.60
32	田島公民館	423	427	850	218	230	448	51.54	53.86	52.71
33	小田原市生きがいふれあいセンター いそしぎ 第2技能訓練室	2,890	3,081	5,971	1,451	1,532	2,983	50.21	49.72	49.96
34	小八幡公民館	1,672	1,742	3,414	892	931	1,823	53.35	53.44	53.40
35	酒匂市民集会施設	1,585	1,542	3,127	847	789	1,636	53.44	51.17	52.32
36	石橋公民館	102	107	209	82	83	165	80.39	77.57	78.95
37	米神集会所	151	170	321	85	112	197	56.29	65.88	61.37
38	根府川公民館	277	285	562	164	192	356	59.21	67.37	63.35
39	江之浦公民館	152	170	322	91	95	186	59.87	55.88	57.76
40	小田原市生涯学習センター曾我分館	914	994	1,908	508	557	1,065	55.58	56.04	55.82
41	小田原市立前羽小学校多目的ホール	1,206	1,285	2,491	679	659	1,338	56.30	51.28	53.71
42	小田原市橘タウンセンターこゆるぎ こゆるぎホール	1,411	1,462	2,873	777	773	1,550	55.07	52.87	53.95
43	小田原市立下中小学校体育館	1,012	1,030	2,042	494	494	988	48.81	47.96	48.38
44	坂呂公民館	1,129	1,157	2,286	683	666	1,349	60.50	57.56	59.01
45	北ノ窪公民館	1,385	1,486	2,871	726	750	1,476	52.42	50.47	51.41
46	穴部公民館	940	991	1,931	471	484	955	50.11	48.84	49.46
47	中島公民館	1,153	1,292	2,445	640	707	1,347	55.51	54.72	55.09
48	富水西北公民館	1,614	1,737	3,351	846	896	1,742	52.42	51.58	51.98
49	小田原市立桜井小学校体育館	2,070	2,295	4,365	1,094	1,200	2,294	52.85	52.29	52.55
50	東栢山公民館	1,601	1,713	3,314	888	897	1,785	55.47	52.36	53.86
51	早川公民館	513	543	1,056	286	296	582	55.75	54.51	55.11
52	市営螢田住宅集会所	1,154	1,366	2,520	621	708	1,329	53.81	51.83	52.74
53	高田公民館	1,469	1,419	2,888	736	724	1,460	50.10	51.02	50.55
54	鴨宮公民館	1,176	1,167	2,343	583	558	1,141	49.57	47.81	48.70
	在外	60	73	133	18	19	37	30.00	26.03	27.82
	合計	79,716	84,164	163,880	42,215	43,562	85,777	52.96	51.76	52.34

(8) 投票区別投票者数調

イ 参議院比例代表選出議員選挙

(期日前投票者数及び不在者投票者数を含む。在外投票者数は投票区に含まず。)

投票区	投票所	当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	第3区公民館	612	711	1,323	385	415	800	62.91	58.37	60.47
2	緑公民館	548	514	1,062	318	291	609	58.03	56.61	57.34
3	小田原市立新玉小学校体育館	1,330	1,466	2,796	768	838	1,606	57.74	57.16	57.44
4	万年公民館	954	1,078	2,032	560	612	1,172	58.70	56.77	57.68
5	小田原市立三の丸小学校体育館	2,502	2,851	5,353	1,497	1,676	3,173	59.83	58.79	59.28
7	小田原市立町田小学校理科室	1,966	1,945	3,911	1,014	997	2,011	51.58	51.26	51.42
8	小田原市役所市民ホール	2,726	2,823	5,549	1,452	1,439	2,891	53.26	50.97	52.10
9	小田原市社会福祉センター1階ホール	1,639	1,840	3,479	988	1,105	2,093	60.28	60.05	60.16
10	井細田公民館	898	946	1,844	503	483	986	56.01	51.06	53.47
11	多古公民館	1,323	1,396	2,719	711	723	1,434	53.74	51.79	52.74
12	蓮正寺公民館	2,112	2,285	4,397	1,072	1,117	2,189	50.76	48.88	49.78
13	小田原市城北タウンセンターいずみ いずみホール	2,495	2,602	5,097	1,266	1,315	2,581	50.74	50.54	50.64
14	堀之内公民館	2,233	2,420	4,653	1,157	1,196	2,353	51.81	49.42	50.57
15	宮本公民館	2,407	2,587	4,994	1,277	1,323	2,600	53.05	51.14	52.06
16	久野区民会館	2,317	2,355	4,672	1,148	1,142	2,290	49.55	48.49	49.02
17	板橋公民館	1,482	1,687	3,169	823	901	1,724	55.53	53.41	54.40
18	風祭公民館	807	1,031	1,838	428	523	951	53.04	50.73	51.74
19	小田原市立早川小学校体育館	1,171	1,279	2,450	573	631	1,204	48.93	49.34	49.14
20	小田原市立山王小学校体育館	2,006	2,155	4,161	976	1,038	2,014	48.65	48.17	48.40
21	新田公民館	2,220	2,366	4,586	1,242	1,260	2,502	55.95	53.25	54.56
22	下府中市民集会施設	2,558	2,665	5,223	1,316	1,380	2,696	51.45	51.78	51.62
23	小田原市東タウンセンターマロニエ エントランスホール	2,926	2,928	5,854	1,542	1,534	3,076	52.70	52.39	52.55
24	小田原市立城北中学校木工室	1,332	1,452	2,784	728	775	1,503	54.65	53.37	53.99
25	小田原市生涯学習センター豊川分館	1,981	1,972	3,953	974	999	1,973	49.17	50.66	49.91
26	小田原市生涯学習センター上府中分館	2,615	2,661	5,276	1,286	1,228	2,514	49.18	46.15	47.65
27	下曽我市民集会施設	1,535	1,610	3,145	846	822	1,668	55.11	51.06	53.04
28	飯泉公民館	2,364	2,282	4,646	1,158	1,122	2,280	48.98	49.17	49.07
29	国府津保育園	964	1,016	1,980	512	519	1,031	53.11	51.08	52.07
30	小田原市立国府津小学校体育館	1,626	1,633	3,259	825	805	1,630	50.74	49.30	50.02
31	小田原市立国府津中学校体育館	2,008	2,074	4,082	986	998	1,984	49.10	48.12	48.60
32	田島公民館	423	427	850	218	230	448	51.54	53.86	52.71
33	小田原市生きがいふれあいセンター いそしぎ 第2技能訓練室	2,890	3,081	5,971	1,451	1,532	2,983	50.21	49.72	49.96
34	小八幡公民館	1,672	1,742	3,414	892	931	1,823	53.35	53.44	53.40
35	酒匂市民集会施設	1,585	1,542	3,127	847	789	1,636	53.44	51.17	52.32
36	石橋公民館	102	107	209	82	83	165	80.39	77.57	78.95
37	米神集会所	151	170	321	85	112	197	56.29	65.88	61.37
38	根府川公民館	277	285	562	164	192	356	59.21	67.37	63.35
39	江之浦公民館	152	170	322	91	95	186	59.87	55.88	57.76
40	小田原市生涯学習センター曾我分館	914	994	1,908	508	557	1,065	55.58	56.04	55.82
41	小田原市立前羽小学校多目的ホール	1,206	1,285	2,491	679	659	1,338	56.30	51.28	53.71
42	小田原市橘タウンセンターこゆるぎ こゆるぎホール	1,411	1,462	2,873	777	773	1,550	55.07	52.87	53.95
43	小田原市立下中小学校体育館	1,012	1,030	2,042	494	494	988	48.81	47.96	48.38
44	坂呂公民館	1,129	1,157	2,286	683	666	1,349	60.50	57.56	59.01
45	北ノ窪公民館	1,385	1,486	2,871	726	749	1,475	52.42	50.40	51.38
46	穴部公民館	940	991	1,931	471	483	954	50.11	48.74	49.40
47	中島公民館	1,153	1,292	2,445	640	707	1,347	55.51	54.72	55.09
48	富水西北公民館	1,614	1,737	3,351	846	896	1,742	52.42	51.58	51.98
49	小田原市立桜井小学校体育館	2,070	2,295	4,365	1,094	1,199	2,293	52.85	52.24	52.53
50	東栢山公民館	1,601	1,713	3,314	888	897	1,785	55.47	52.36	53.86
51	早川公民館	513	543	1,056	286	296	582	55.75	54.51	55.11
52	市営螢田住宅集会所	1,154	1,366	2,520	621	708	1,329	53.81	51.83	52.74
53	高田公民館	1,469	1,419	2,888	736	724	1,460	50.10	51.02	50.55
54	鴨宮公民館	1,176	1,167	2,343	584	558	1,142	49.66	47.81	48.74
	在外	60	73	133	18	19	37	30.00	26.03	27.82
	合計	79,716	84,164	163,880	42,212	43,556	85,768	52.95	51.75	52.34

(9) 仮投票に関する調

選挙別	総数	事由による内訳		受理・不受理による内訳	
		投票の拒否の決定を受けた選挙人において不服がある場合	投票立会人において異議のある場合	受理したもの	受理しなかったもの
参議院神奈川県選出議員選挙	0	0	0	0	0
参議院比例代表選出議員選挙	0	0	0	0	0

(10) 点字投票に関する調

選挙別	総数	内訳	
		有効	無効
参議院神奈川県選出議員選挙	7	7	0
参議院比例代表選出議員選挙	7	7	0

(11) 代理投票に関する調

選挙別	総数	投票日当日投票所における代理投票	期日前投票所における代理投票	不在者投票管理者の下における代理投票
参議院神奈川県選出議員選挙	160	53	97	10
参議院比例代表選出議員選挙	161	54	97	10

(12) 期日前投票及び不在者投票の事由に関する調

事由	参議院神奈川県 選出議員選挙		参議院比例代表 選出議員選挙	
	期日前 投票	不在者 投票	期日前 投票	不在者 投票
法第48条の2第1項第1号該当者 〔仕事、学業等に従事〕	12,276	39	12,276	39
法第48条の2第1項第2号該当者 〔用事、レジャー等のため、他の市区町 村又は投票区域外に外出、旅行又は滞 在〕	10,730	12	10,726	12
法第48条の2第1項第3号該当者 〔病気、負傷、出産、身体障がい等のた め、歩行が困難又は刑事施設、労役場、 監置場、少年院もしくは婦人補導院に 収容〕	746	536	746	536
法第48条の2第1項第4号該当者 〔交通至難の島に居住又は滞在〕	0	0	0	0
法第48条の2第1項第5号該当者 〔住所移転のため、他の市区町村に居住〕	115	96	115	96
法第49条第2項該当者 〔身体に重度の障がいがある者の郵便等 による投票〕	-	38	-	38
うち、法第49条第3項該当者 〔代理記載〕	-	10	-	10
合 計	23,867	721	23,863	721

(13) 不在者投票の受理、不受理に関する調

選挙別	投票管理者にお いて受理と決定 し、かつ、拒否 の決定をしな かったもの	投票管理者において不受理又は拒否と決定したもの			合計
		開票管理者にお いて受理と決定 したもの	開票管理者にお いて不受理と決 定したもの	計	
参議院神奈川県 選出議員選挙	721	0	0	0	721
参議院比例代表 選出議員選挙	721	0	0	0	721

(14) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調

区分	参議院 神奈川県 選出議員 選挙	参議院 比例代表 選出議員 選挙
選挙人の属する市区町村の選挙管理委員会委員長に対して なしたもの	43	43
このうち郵便等投票によるもの	38	38
選挙人が所在・居住する地の市区町村の選挙管理委員会委 員長に対してなしたもの	144	144
船長に対してなしたもの	2	2
病院の院長、老人ホームの長、原子爆弾被弾者養護ホーム の長、国立保養所の所長、身体障がい者支援施設の長、保 護施設の長又は労災リハビリテーション作業所の長に対 してなしたもの	529	529
刑事施設の長又は留置施設の留置業務管理者に対してなし たもの	3	3
少年院の長又は婦人補導院の長に対してなしたもの	0	0
特定国外派遣組織の長に対してなしたもの	0	0
南極地域調査組織の長に対してなしたもの	0	0
合計	721	721

(15) 在外投票の請求、交付及び投票に関する調

選挙別	投票区分	投票用紙等の請求		投票用紙等の交付			投票
		直接	郵送	直接	郵送	交付を拒 絶したも の	
参議院 神奈川県 選出議員 選挙	在外公館投票	0	0	0	0	0	37
	郵便等による投票	0	0	0	0	0	0
	期日前投票	0	0	0	0	0	0
	不在者投票	0	0	0	0	0	0
	投票日当日投票	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	37
参議院 比例代表 選出議員 選挙	在外公館投票	0	0	0	0	0	37
	郵便等による投票	0	0	0	0	0	0
	期日前投票	0	0	0	0	0	0
	不在者投票	0	0	0	0	0	0
	投票日当日投票	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	37

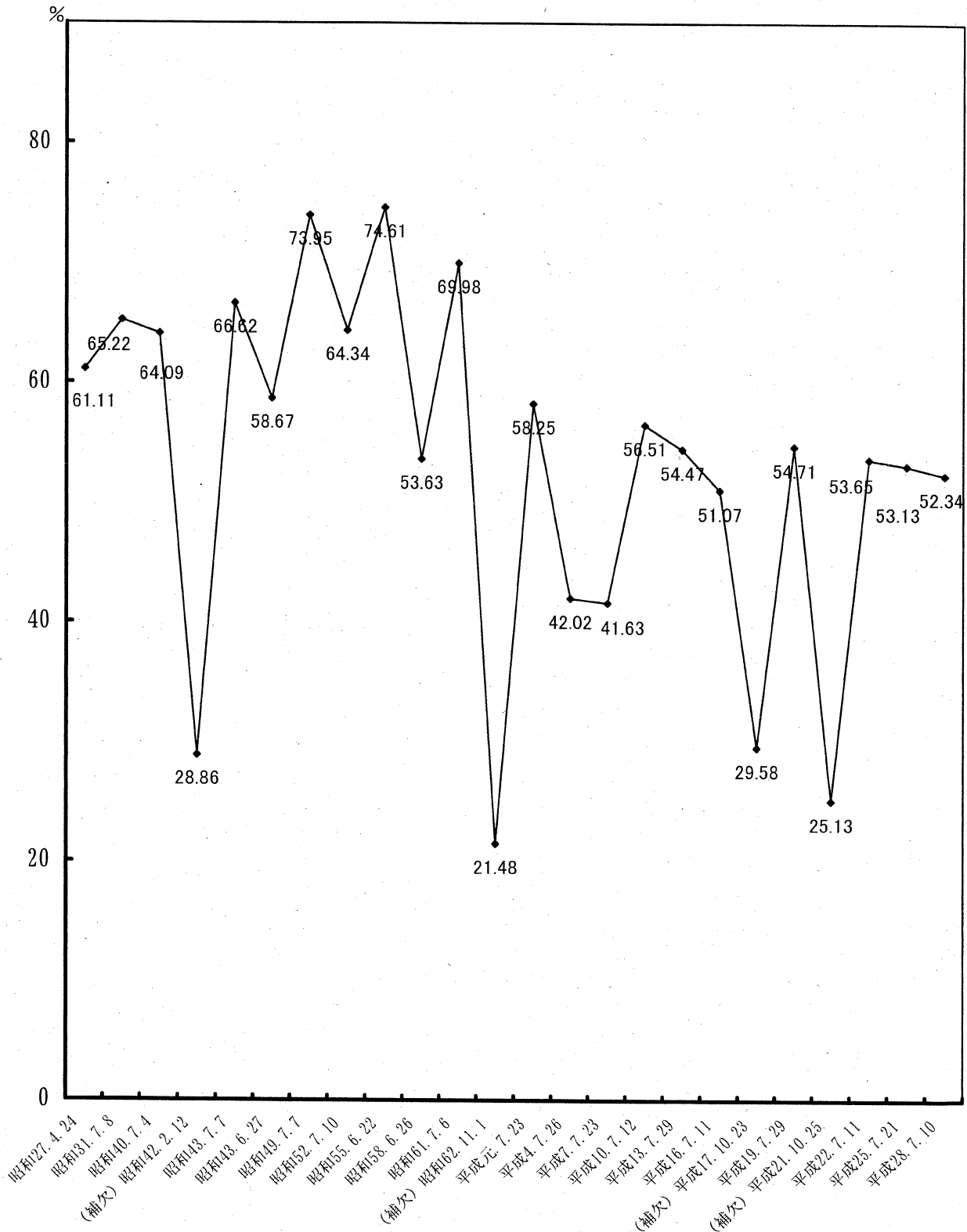
4 選挙執行状況調

(1) 選挙執行状況の推移

選挙執行日	区分 性別	参議院神奈川県選出議員選挙				参議院比例代表選出議員選挙			
		選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数	選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数
第3回 昭和28年4月24日	男	21,540	14,035	65.16%	26,405	21,540	14,035	65.16%	26,405
	女	24,025	13,811	57.49%		24,025	13,811	57.49%	
	計	45,565	27,846	61.11%		45,565	27,846	61.11%	
第4回 昭和31年7月8日	男	32,064	22,216	69.29%	42,335	32,064	22,216	69.29%	42,335
	女	35,127	21,603	61.50%		35,127	21,603	61.50%	
	計	67,191	43,819	65.22%		67,191	43,819	65.22%	
第5回 昭和34年6月2日	男	34,626	21,318	61.57%	41,462	34,626	21,318	61.57%	41,426
	女	37,854	21,889	57.82%		37,854	21,889	57.82%	
	計	72,480	43,207	59.61%		72,480	43,207	59.61%	
第6回 昭和37年7月1日	男	37,625	25,986	69.07%	49,512	37,625	25,937	68.94%	49,146
	女	41,367	26,604	64.31%		41,367	26,474	64.00%	
	計	78,992	52,590	66.58%		78,992	52,411	66.35%	
第7回 昭和40年7月4日	男	42,964	27,954	65.06%	53,364	42,964	27,935	65.02%	53,758
	女	46,258	29,228	63.18%		46,258	29,209	63.14%	
	計	89,222	57,182	64.09%		89,222	57,144	64.05%	
補欠選挙 昭和42年2月12日	男	45,234	15,198	33.60%	26,778				
	女	48,267	11,784	24.41%					
	計	93,501	26,982	28.86%					
第8回 昭和43年7月7日	男	49,013	32,680	66.68%	61,851	49,013	32,674	66.66%	64,720
	女	51,554	34,317	66.57%		51,554	34,315	66.56%	
	計	100,567	66,997	66.62%		100,567	66,989	66.61%	
第9回 昭和46年6月27日	男	55,018	32,428	58.94%	63,124	55,018	32,423	58.93%	63,883
	女	57,851	33,788	58.41%		57,851	33,784	58.40%	
	計	112,869	66,216	58.67%		112,869	66,207	58.66%	
第10回 昭和49年7月7日	男	57,449	42,536	74.04%	84,927	57,449	42,527	74.03%	84,460
	女	60,498	44,689	73.87%		60,498	44,680	73.85%	
	計	117,947	87,225	73.95%		117,947	87,207	73.94%	
第11回 昭和52年7月10日	男	58,785	38,116	64.84%	75,763	58,785	38,115	64.84%	74,279
	女	62,125	39,683	63.88%		62,125	39,683	63.88%	
	計	120,910	77,799	64.34%		120,910	77,798	64.34%	
第12回 昭和55年6月22日	男	59,812	44,205	73.91%	87,892	59,812	44,212	73.92%	86,889
	女	63,309	47,660	75.28%		63,309	47,659	75.28%	
	計	123,121	91,865	74.61%		123,121	91,871	74.62%	
第13回 昭和58年6月26日	男	61,968	33,622	54.26%	66,924	61,968	33,622	54.26%	67,010
	女	65,781	34,886	53.03%		65,781	34,886	53.03%	
	計	127,749	68,508	53.63%		127,749	68,508	53.63%	
第14回 昭和61年7月6日	男	64,819	44,847	69.19%	87,737	64,819	44,842	69.18%	88,631
	女	68,279	48,299	70.74%		68,279	48,305	70.75%	
	計	133,098	93,146	69.98%		133,098	93,147	69.98%	
補欠選挙 昭和62年11月1日	男	66,718	15,106	22.64%	28,950				
	女	69,892	14,242	20.38%					
	計	136,610	29,348	21.48%					
第15回 平成元年7月23日	男	68,668	40,344	58.75%	79,162	68,668	40,346	58.76%	79,780
	女	71,841	41,509	57.78%		71,841	41,509	57.78%	
	計	140,509	81,853	58.25%		140,509	81,855	58.26%	

選挙執行日	区分 性別	参議院神奈川県選出議員選挙				参議院比例代表選出議員選挙			
		選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数	選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数
第16回 平成4年7月26日	男	72,187	31,311	43.37%	58,741	72,187	31,308	43.37%	60,200
	女	75,232	30,633	40.72%		75,232	30,640	40.73%	
	計	147,419	61,944	42.02%		147,419	61,948	42.02%	
第17回 平成7年7月23日	男	76,030	32,200	42.35%	62,526	76,030	32,196	42.35%	61,716
	女	78,915	32,297	40.93%		78,915	32,295	40.92%	
	計	154,945	64,497	41.63%		154,945	64,491	41.62%	
第18回 平成10年7月12日	男	77,227	43,825	56.75%	85,996	77,227	43,817	56.74%	86,457
	女	80,368	45,236	56.29%		80,368	45,230	56.28%	
	計	157,595	89,061	56.51%		157,595	89,047	56.50%	
第19回 平成13年7月29日	男	77,840	42,124	54.12%	83,187	77,929	42,140	54.07%	84,552
	女	81,425	44,628	54.81%		81,487	44,640	54.78%	
	計	159,265	86,752	54.47%		159,416	86,780	54.44%	
第20回 平成16年7月11日	男	77,960	40,308	51.70%	77,292	78,044	40,343	51.69%	80,055
	女	81,913	41,333	50.46%		81,979	41,365	50.46%	
	計	159,873	81,641	51.07%		160,023	81,708	51.06%	
補欠選挙 平成17年10月23日	男	78,075	23,885	30.59%	46,857				
	女	81,982	23,463	28.62%					
	計	160,057	47,348	29.58%					
第21回 平成19年7月29日	男	78,501	43,318	55.18%	85,384	78,501	43,312	55.17%	85,288
	女	82,420	44,719	54.26%		82,420	44,716	54.25%	
	計	160,921	88,037	54.71%		160,921	88,028	54.70%	
補欠選挙 平成21年10月25日	男	78,629	21,410	27.23%	40,056				
	女	82,742	19,148	23.14%					
	計	161,371	40,558	25.13%					
第22回 平成22年7月11日	男	78,718	43,036	54.67%	81,899	78,718	43,031	54.66%	84,371
	女	82,801	43,626	52.69%		82,801	43,624	52.69%	
	計	161,519	86,662	53.65%		161,519	86,655	53.65%	
第23回 平成25年7月21日	男	78,511	42,338	53.93%	83,689	78,511	42,337	53.92%	83,913
	女	82,910	43,430	52.38%		82,910	43,428	52.38%	
	計	161,421	85,768	53.13%		161,421	85,765	53.13%	
第24回 平成28年7月10日	男	79,716	42,215	52.96%	83,377	79,716	42,212	52.95%	83,051
	女	84,164	43,562	51.76%		84,164	43,556	51.75%	
	計	163,880	85,777	52.34%		163,880	85,768	52.34%	

(2) 投票率推移グラフ〔参議院神奈川県選出議員選挙〕



5 投票所に関する調

(1) 投票所に使用した施設に関する調

投票所数	左記の内訳							借上料を要した投票所数
	市役所	学校・幼稚園	公会堂	公民館	集会施設	その他公共施設	その他	
53	1	12	0	28	3	7	2	33

(2) 投票箱の送致に関する調

選挙別	区分	投票の当日開票所に到着したもの	投票の翌日開票所に到着したもの	合計
参議院神奈川県選出議員選挙		53	0	53
参議院比例代表選出議員選挙		53	0	53

(3) 投票所調

※借上料を要した投票所

投票区	建物の名称	所在地	備考
第1	第3区公民館	小田原市栄町一丁目16番41号	※
第2	緑公民館	小田原市栄町二丁目12番16号	※
第3	小田原市立新玉小学校体育館	小田原市浜町二丁目1番20号	
第4	万年公民館	小田原市浜町四丁目8番11号	※
第5	小田原市立三の丸小学校体育館	小田原市本町一丁目12番49号	
第7	小田原市立町田小学校体育館	小田原市寿町二丁目7番25号	
第8	小田原市役所市民ホール	小田原市荻窪300番地	
第9	小田原市立城山中学校体育館	小田原市城山三丁目4番1号	
第10	井細田公民館	小田原市扇町三丁目5番5号	※
第11	多古公民館	小田原市扇町五丁目7番29号	※
第12	蓮正寺公民館	小田原市蓮正寺307番地の3	※
第13	小田原市城北タウンセンターいずみ いずみホール	小田原市飯田岡382番地の	
第14	堀之内公民館	小田原市堀之内181番地	※
第15	宮本公民館	小田原市久野454番地	※
第16	久野区民会館	小田原市久野1622番地	※
第17	板橋公民館	小田原市板橋189番地	※
第18	風祭公民館	小田原市風祭284番地	※
第19	小田原市立早川小学校体育館	小田原市早川二丁目14番地の1	
第20	小田原市立山王小学校体育館	小田原市東町二丁目9番1号	
第21	新田公民館	小田原市南鴨宮二丁目15番26	※
第22	下府中市民集会施設	小田原市鴨宮555番地	※
第23	小田原市川東タウンセンターマロニエ エントランスホール	小田原市中里273番地の6	
第24	小田原市立城北中学校木工室	小田原市栢山2888番地	
第25	小田原市生涯学習センター豊川分館	小田原市成田477番地の1	

投票区	建物の名称	所在地	備考
第26	小田原市生涯学習センター上府中分館	小田原市千代813番地	
第27	下曽我市民集会施設	小田原市曾我原147番地	※
第28	飯泉公民館	小田原市飯泉1108番地	※
第29	国府津保育園	小田原市国府津三丁目11番25	※
第30	小田原市立国府津小学校体育館	小田原市国府津2485番地	
第31	小田原市立国府津中学校体育館	小田原市国府津2372番地	
第32	田島公民館	小田原市田島734番地の8	※
第33	小田原市生きがいふれあいセンター いそしぎ 第2技能訓練室	小田原市酒匂二丁目32番15号	
第34	小八幡公民館	小田原市小八幡三丁目1番27号	※
第35	酒匂市民集会施設	小田原市酒匂五丁目15番3号	※
第36	石橋公民館	小田原市石橋2番地	※
第37	米神集会所	小田原市米神476番地	※
第38	根府川公民館	小田原市根府川99番地	※
第39	江之浦公民館	小田原市江之浦361番地	※
第40	小田原市生涯学習センター曾我分館	小田原市下大井75番地の1	
第41	小田原市立前羽小学校多目的ホール	小田原市前川858番地	
第42	小田原市橘タウンセンターこゆるぎ こゆるぎホール	小田原市羽根尾281番地の3	
第43	小田原市立下中小学校体育館	小田原市小船178番地	
第44	坂呂公民館	小田原市小竹1714番地の1	※
第45	北ノ窪公民館	小田原市北ノ窪352番地	※
第46	穴部公民館	小田原市穴部557番地	※
第47	中島公民館	小田原市中町二丁目11番2号	※
第48	富水西北公民館	小田原市小台153番地	※
第49	小田原市立桜井小学校体育館	小田原市曾比1943番地	
第50	東栢山公民館	小田原市栢山833番地	※
第51	早川公民館	小田原市早川一丁目16番地の1	※
第52	市営蛸田住宅集会所	小田原市蓮正寺528番地	※
第53	高田公民館	小田原市高田199番地	※
第54	鴨宮公民館	小田原市鴨宮709番地	※

※第6投票区は平成15年の衆議院議員総選挙から第5投票区に統合

(4) 期日前投票所調

建物の名称	所在地	投票期間及び投票時間
小田原市役所 談話ロビー	小田原市荻窪300番地	6月23日～7月9日 8時30分～20時
小田原市川東タウンセンター マロニエ エントランスホール	小田原市中里273番地の6	
小田原地下街「HaRuNe 小田原」 うめまる広場	小田原市栄町1丁目1番7号	7月3日～7月9日 10時～20時

6 開票結果に関する調

(1) 投票総数、有効投票数及び無効投票数に関する調

ア 参議院神奈川県選出議員選挙

有効又は無効と決定した投票調	有効投票の内訳	一般有効投票	83,377	
		法第68条の2第1項の同一の氏名、氏又は名のみを記載したもの	同条第4項により当該候補者に按分したもの	0
			いずれの候補者にも属しないもの	0
		計 (A)		83,377
	無効投票 (B)		2,398	
	無効投票の内訳	所定の用紙を用いないもの	0	
		候補者でない者又は候補者となることができない者の氏名を記載したもの	167	
		2人以上の候補者の氏名を記載したもの	2	
		被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	0	
		候補者の氏名のほか、他事を記載したもの	8	
		候補者の氏名を自書しないもの	0	
		候補者の何人を記載したかを確認し難いもの	9	
		白紙投票	1,270	
単に雑事を記載したもの		371		
単に記号、符号を記載したもの		116		
単に政党名等を記載したもの	455			
(A) + (B) 投票総数		85,775		
(C) 持ち帰り思われる票		2		
(D) 不受理と決定した票		0		
(A) + (B) + (C) + (D) 投票した者の数		85,777		

イ 参議院比例代表選出議員選挙

有効又は無効と決定した投票調	一般有効投票		83,022	
	有効投票の内訳	法第68条の2該当のもの	同条第5項によりあん分したもの	28,988
			いずれの参議院名簿登載者及び参議院名簿届出政党等にも属しないもの	0
			あん分切捨て票	0.012
			計 (A)	83,051
	無効投票 (B)		2,716	
	無効投票の内訳	所定の用紙を用いないもの		0
		参議院名簿登載者でない者、公職の候補者となることができない参議院名簿登載者の氏名を記載したもの又は参議院名簿届出政党等以外の政党その他の政治団体の名称若しくは略称を記載したもの		591
		参議院名簿の届出要件に該当していなかった政党その他の政治団体、参議院名簿の取下げの届出をした政党その他の政治団体又は参議院名簿を重ねて届出している政党その他の政治団体に係る参議院名簿登載者の氏名又はその名称又は略称を記載したもの		0
		参議院名簿登載者の全員につき、抹消の事由が生じており又は除名、離党その他の事由により当該参議院名簿届出政党等に所属する者でなくなった旨の届出がされている場合の当該参議院名簿に係る政党その他の政治団体の名称又は略称を記載したもの		0
2以上の参議院名簿登載者の氏名又は2以上の参議院名簿届出政党等の名称若しくは略称を記載したもの		0		
1人の参議院名簿登載者の氏名及び当該参議院名簿登載者に係る参議院名簿届出政党等以外の参議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載したもの		0		
被選挙権のない参議院名簿登載者の氏名を記載したもの		0		
参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称及び略称のほか、他事を記載したもの		68		
参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称若しくは略称を自書しないもの		0		
参議院名簿登載者の何人又は参議院名簿届出政党等のいずれを記載したかを確認し難いもの		86		
白紙投票		1,425		
単に雑事を記載したもの		350		
単に記号、符号を記載したもの		196		
(A) + (B) 投票総数		85,767		
(C) 持ち帰り思われる票		1		
(D) 不受理と決定した票		0		
(A) + (B) + (C) + (D) 投票した者の数		85,768		

(2) 候補者別得票数に関する調

ア 参議院神奈川県選出議員選挙 (小田原市確定: 0時20分)

候補者名	候補者届出 政党の名称	小田原市		神奈川県		当落
		得票数	得票率	得票数	得票率	
あさか 由 香	日本共産党	8,958	10.74%	487,729	11.89%	落
真 山 勇 一	民進党	10,904	13.08%	582,127	14.19%	当
片 野 えいじ	支持政党なし	434	0.52%	25,714	0.63%	落
三浦 のぶひろ	公明党	14,231	17.07%	629,582	15.35%	当
三原 じゅん子	自由民主党	21,629	25.94%	1,004,877	24.50%	当
い き 愛 子	幸福実現党	488	0.59%	21,611	0.53%	落
に わ 大	おおさか維新の会	3,972	4.76%	218,853	5.33%	落
かねこ 洋 一	民進党	9,555	11.46%	448,954	10.94%	落
森 ひでお	社会民主党	1,488	1.78%	76,424	1.86%	落
清 水 太 一	日本のことを大切にする党	837	1.00%	50,256	1.23%	落
中 西 けんじ	無所属	10,312	12.37%	524,070	12.77%	当
佐 藤 政 則	無所属	569	0.68%	32,113	0.78%	落
合 計		83,377	100.00%	4,102,310	100.00%	

*時間別得票状況 (小田原市)

候補者名	22時00分	22時30分	23時00分	23時30分	0時00分	0時20分
あさか 由 香	0	3,500	7,500	8,500	8,900	8,958
真 山 勇 一	0	4,000	9,000	10,500	10,900	10,904
片 野 えいじ	0	0	0	0	400	434
三浦 のぶひろ	0	5,500	12,500	14,000	14,200	14,231
三原 じゅん子	0	9,500	19,000	21,000	21,600	21,629
い き 愛 子	0	0	0	0	400	488
に わ 大	0	1,500	3,000	3,500	3,900	3,972
かねこ 洋 一	0	4,000	8,000	9,500	9,500	9,555
森 ひでお	0	500	1,000	1,000	1,400	1,488
清 水 太 一	0	0	500	500	800	837
中 西 けんじ	0	4,000	8,500	10,000	10,300	10,312
佐 藤 政 則	0	0	0	500	500	569
有効投票数	0	32,500	69,000	79,000	82,800	83,377
無効投票数						2,398
持ち帰りと思われる票						2
合計	0	32,500	69,000	79,000	82,800	85,777
開票率	0.00%	37.89%	80.44%	92.10%	96.53%	100.00%

イ 参議院比例代表選出議員選挙（小田原市確定：2時15分）

名簿届出政党等の名称	小田原市 (得票率)	神奈川県 (得票率)	全国 (得票率)	名簿登載者数	当選者数
社会民主党	2,190,773 2.64%	113,857,880 2.79%	1,536,238,752 2.74%	7	1
国民怒りの声	702,384 0.85%	45,157,207 1.11%	466,706,136 0.83%	10	0
おおさか維新の会	6,171,609 7.43%	317,558,717 7.77%	5,153,584,348 9.20%	18	4
公明党	11,144,235 13.42%	497,623,910 12.18%	7,572,960,308 13.52%	17	7
日本共産党	9,476,199 11.41%	508,913,414 12.46%	6,016,194,559 10.74%	42	5
幸福実現党	469,000 0.56%	20,166,997 0.49%	366,815,451 0.65%	2	0
自由民主党	30,021,420 36.15%	1,426,134,925 34.92%	20,114,788,264 35.91%	25	19
新党改革	776,728 0.94%	49,399,808 1.21%	580,653,416 1.04%	9	0
日本のことを大切にする党	1,410,696 1.70%	71,714,104 1.76%	734,024,218 1.31%	5	0
生活の党と山本太郎となかまたち	1,617,000 1.95%	95,746,380 2.34%	1,067,300,546 1.91%	5	1
民進党	17,984,944 21.66%	877,920,195 21.49%	11,751,015,174 20.98%	22	11
支持政党なし	1,086,000 1.31%	60,260,000 1.48%	647,071,670 1.16%	2	0
計	83,050,988	4,084,453,537	56,007,352,842	164	48

(3) 開票所調

開票所の名称	所在地
小田原市総合文化体育館 小田原アリーナ・サブアリーナ	小田原市中曾根263番地

7 選挙公営に関する調

(1) 個人演説会の会場数に関する調

法第161条第1項第1号の学校及び公民館		法第161条第1項第2号の公会堂	法第161条第1項第3号の選挙管理委員会の指定した施設					合計
学校	公民館	公会堂	社寺	農業協同組合	商工会議所	その他	計	
36	0	1	0	0	0	9	0	46

(2) 個人演説会の会場使用に関する調

法第161条第1項第1号の学校及び公民館		法第161条第1項第2号の公会堂		法第161条第1項第3号の選挙管理委員会の指定した施設		合計	
公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担
0	0	0	0	0	0	0	0

(3) ポスター掲示場に関する調

投票区の選挙人名簿登録者数	1千人未満				1千人以上5千人未満			5千人以上1万人未満		万人以上	計
	2km ² 未満	2km ² ～4km ² 未満	4km ² ～8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² ～8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上		
投票所の数	1	0	4	0	37	4	1	6	0	0	53
掲示場設置数	5	0	12	0	268	36	10	50	0	0	381

(4) ポスター掲示場設置に関する調

新設した掲示場数		既設のものを再使用した掲示場数		レンタル器材を使用した恒久的掲示場	合計
恒久的掲示場	恒久的掲示場以外の掲示場	恒久的掲示場	恒久的掲示場以外の掲示場		
0	381	0	0	0	381

8 選挙の管理及び執行関係者調

(1) 選挙管理委員会委員調

職名	氏名
委員長	高松民吉
委員長職務代理者	尾崎和敏
委員	鈴木榮子
委員	小澤芳信

(2) 投票管理者及び同職務代理者調

投票区	投票管理者	投票管理者 職務代理者	投票区	投票管理者	投票管理者 職務代理者
1	栢沼教勝	山崎正裕	29	常盤敏伸	本多博明
2	鈴木一夫	安藤真二	30	瀬戸浩	渡邊達也
3	田口孝一	高瀬聖	31	中井將雄	谷澤文昭
4	飯田義一	大川博之	32	鈴木基生	片野徳教
5	藤澤隆則	小林靖兒	33	杉崎友二	川瀬俊雅
7	松井和重	加賀康永	34	内田文明	小薮正裕
8	中村哲夫	穂田高範	35	梶塚毅	保科一徳
9	笹井英明	吉澤元克	36	渡邊弘二	小池保
10	奥津公也	植田努	37	吉川和男	石井園子
11	小川均	山口一哉	38	鈴木一彰	石井謙充
12	早川潔	村越健二	39	蓑宮康之	本多昭雄
13	常盤孝司	谷河圭	40	内野好則	鳥居博隆
14	金子明弘	福田正徳	41	多田功	脇純一
15	一寸木孝幸	下川和典	42	秋澤和典	町山薫
16	杉崎明	廣川智彦	43	志澤晃	田村直美
17	岡田夏十	小沼久晃	44	秋澤憲彦	原田敦
18	三樹栄	菅野孝一	45	百瀬浩一	山口三男
19	青木一実	鈴木一弘	46	杉本将章	片野宏泰
20	湯川貴裕	手塚満	47	石塚宣一	高橋洋子
21	吉田宏臣	和田博	48	吉田文幸	穂谷野晃
22	田中稔哉	二見晃司	49	清水蔵	山崎正
23	鈴木正義	岩永修	50	平田雅明	井田智明
24	高橋万明	八田善幸	51	小澤裕	石川雅明
25	佐次安一	府川一彦	52	佐藤和広	和田正樹
26	吉野浩二	山崎敏博	53	志村康次	横山浩史
27	下澤伸也	穂坂絵美	54	瀬戸英樹	諸星達也
28	杉山則雄	杉山和人			

(3) 投票立会人調

投票区	氏名		
1	鈴木	木田	泉延
2	村田	憲純	松大
3	山崎	一永	下川
4	加藤	純芳	市川
5	瀬戸	永充	高橋
7	柳下	登雄	瀬戸
8	高橋	俊一	和田
9	大森	一學	市川
10	中戸	川孝	村野
11	土屋	桂一郎	門松
12	国原	桂邦夫	世古
13	立木	一成	菅原
14	金子	一穂	山本
15	湯川	一穂	岩崎
16	駿河	寛忠	齊藤
17	野崎	晴美	本多
18	若林	孝壽	風間
19	大坪	朝光	川向
20	黒野	次男	小森
21	関野	持重	河澤
22	劍持	照夫	小相
23	原田	久夫	神部
24	窪村	和祐	小澤
25	植橋	和祐	椎野
26	高曾	我田	小宮
27	曾我	田本	柏木
28	頼田	今朝	和倉
29	松本	清雄	朝倉
30	佐藤	幸賢	川口
31	小野	治春	小林
32	野地	治春	山井
33	椎野	夫実	澤井
34	讓原	昌行	大木
35	大矢	郷石	富中
36	廣廣	井博	松本
37	廣高	橋照	内田
38	高新	鹿根	二見
40	大曾	尾博	柏野
41	峯尾	中伸	中野
42	田中	田裕	早野
43	相田	橋二	大野
44	高川	崎功	稲場
45	佐藤	木一	廣川
46	鈴木	春敏	高中
47	横山	我節	下田
48	曾我	藤敬	近藤
49	加吉	葉茂	日林
50	吉沖	山明	下見
51	高橋	和之	飯山
52			
53			
54			
	高梨	保夫	松高
	高橋	秀子	大市
	中島	浩史	市川
	秋鹿	時子	高橋
	山崎	邊	瀬戸
	渡邊	口	和田
	山	亘	市川
	露木	昭美	村野
	秋山	正和	門松
	長井	順一	世古
	上村	忠一	菅原
	本木	照美	山本
	渡邊	範彦	岩崎
	小田	由香	齊藤
	田中	保雄	本多
	石幡	裕子	風間
	清水	昌一	川向
	脇常	盤成	小森
	瀬戸	野成	河澤
	天楮	美民	小相
	長崎	英研	神部
	細羽	宗教	小澤
	古宮	隆三	椎野
	佐宗	隆三	小宮
	大木	國和	柏木
	石塚	三子	和倉
	星野	和捷	川口
	川口	一和	小林
	米山	幸稔	山井
	菊田	里子	澤井
	齋藤	米子	大木
	小野	多喜	富中
	脇山	博由	松本
	田代	光一	内田
	宮本	雅富	二見
	大塚	義一	柏野
	杉崎	誠夫	野垣
	石塚	一夫	中野
	重田	進彦	早野
	船津	夫	大野
	清水	雄	稲場
	小川	夫	廣川
	高田	夫	高中
	萩原	一夫	下田
	小林	治明	近藤
	持宮	康知	藤部
	二井	美津	下見
	浦重	久雄	飯山
	廣島	津久	
	粟飯	美津	
	岩城	弓	

(4) 期日前投票管理者及び同職務代理者調

職務を行う日	小田原市役所談話ロビー		小田原市川東タウンセンター マロニエ エントランスホール		小田原地下街「HaRuNe小田原」 うめまる広場	
	投票管理者	投票管理者 職務代理者	投票管理者	投票管理者 職務代理者	投票管理者	投票管理者 職務代理者
6月23日(木)	吉野 るみ	武藤 陽一	石塚 宣一	中川 あゆみ		
6月24日(金)	杉本 祐子	久保寺 重行	早川 浩美	八木 智義		
6月25日(土)	山口 剛志	杉崎 敏	石井 浩	小林 靖児		
6月26日(日)	山崎 かおり	田中和 彦	前島 正	石田 智子		
6月27日(月)	穂谷野 恵一	内藤 陽介	石井 裕樹	井原 貴司		
6月28日(火)	石井 謙司	石黒 寛久	杉本 将章	井上 治		
6月29日(水)	川口 博幸	柏木 留美子	松山 成二	秋山 達彦		
6月30日(木)	藤貫 謙一	山内 達	石田 英嗣	藤澤 信吾		
7月1日(金)	吉田 宏臣	中島 明彦	青木 章子	杉山 彰浩		
7月2日(土)	飯山 淳二	岩村 啓史	岡邊 直樹	粕谷 千絵		
7月3日(日)	大木 勝雄	諏訪部 澄佳	穂田 高範	横井 芳彦	小澤 寛之	飯田 知代美
7月4日(月)	淵上 洋光	中嶋 真由美	吉澤 太郎	霜田 典亨	飯澤 昭彦	木村 晃子
7月5日(火)	石塚 正章	松下 淳	久保田 芳成	西尾 優貴	室伏 正彦	下川 和典
7月6日(水)	内田 彰	佐々木 将人	内田 成彦	服部 英昭	柏木 敏幸	村島 治
7月7日(木)	藪田 好法	菅野 敬志	村田 智俊	阿部 隼人	瀬戸 功仁	日高 智美
7月8日(金)	和田 博	望月 桂	濱野 智美	東谷 真由美	福田 正徳	石井 園子
7月9日(土)	澤地 和之	福井 康文	府川 雅彦	平塚 典子	長谷川 和之	岩本 拓人

(5) 期日前投票立会人調

月日	小田原市役所談話ロビー		小田原市川東タウンセンター マロニエ エントランスホール		小田原地下街「HaRuNe小田原」 うめまる広場	
	午前8時30分から 午後2時15分まで	午後2時15分から 午後8時まで	午前8時30分から 午後2時15分まで	午後2時15分から 午後8時まで	午前8時30分から 午後2時15分まで	午後2時15分から 午後8時まで
6月23日 (木)	金子和充	二見甫彦	川瀬貴美子	和田ふみ子		
	本多英雄	石川辰男	片山勝	瀬戸勇		
6月24日 (金)	木村秀昭	柳下登	志村善治	関野次男		
	秋山和雄	中島保彦	小川敏昭	小泉郁夫		
6月25日 (土)	市川初江	飯田和男	熊坂太郎	長谷川治代		
	辻喜治	安藤恵	鈴木清治	アダムス澄子		
6月26日 (日)	北村時夫	金子穂積	金井保江	椎野禎章		
	本間豊	石川辰男	曾我祐行	穂坂明範		
6月27日 (月)	駿河寛	瀬戸充	川瀬貴美子	川口博三		
	椎野政秋	伊東秀敏	芝山一彦	澤地光春		
6月28日 (火)	金子和充	市川勇	中村雅子	劔持壽重		
	秋山和雄	宮本多喜子	湯川菊雄	関野次男		
6月29日 (水)	塩田友克	杉山次郎	村山輝夫	門松好克		
	椎野政秋	土屋桂一郎	澤地光春	本多茂		
6月30日 (木)	田中正俊	市川初江	小川敏昭	加藤芳永		
	森岡克至	野崎忠	水野宏	小泉郁夫		
7月1日 (金)	山口繁	宮本多喜子	金井保江	大友昭夫		
	穂坂理弘	二見甫彦	中村雅子	瀬戸勇		
7月2日 (土)	伊東秀敏	市川勇	熊坂太郎	長谷川治代		
	櫻木齊	安藤恵	津田政宏	アダムス澄子		
7月3日 (日)	北村時夫	飯田和男	新鹿勲	関野次男	山崎時子	塩田友克
	本間豊	木村秀昭	鈴木清治	椎野禎章	大坪孝壽	伊豆川毅
7月4日 (月)	瀬戸充	柳下登	大友昭夫	和田ふみ子	奥津裕	深野彰
	穂坂理弘	二見甫彦	沖山明	岩田千恵子	金子穂積	廣井博直
7月5日 (火)	駿河寛	杉山次郎	曾我祐行	川口博三	大坪孝壽	浅岡綽
	田中正俊	宮本多喜子	関野弘行	劔持壽重	伊藤勝彦	高梨保夫
7月6日 (水)	本間豊	伊東秀敏	芝山一彦	瀬戸勇	椎野政秋	松岡宏幸
	秋山和雄	中島保彦	水野宏	内田雅裕	鈴木幸一	伊豆川毅
7月7日 (木)	田中正俊	北村時夫	栗原稔育	小泉郁夫	譲原平海	浅岡綽
	穂坂理弘	柳下登	津田政宏	瀬戸勇	下田成一	高梨保夫
7月8日 (金)	杉山次郎	中島保彦	志村善治	湯川菊雄	朝見健夫	深野彰
	土屋桂一郎	石川辰男	片山勝	本多茂	鈴木幸一	伊豆川毅
7月9日 (土)	山口繁	飯田和男	大友昭夫	椎野禎章	奥津裕	浅岡綽
	木村秀昭	市川勇	岩田千恵子	田代元美	野崎忠	荻野淳一

(6) 投票管理者、投票立会人及び投票事務従事者数に関する調

区分	投票所数	投票管理者				投票立会人	投票事務従事者			
		投票管理者	投票管理者職務代理人	臨時に職務を掌したもの	計		選挙管理委員会書記	市職員	その他	計
期日前投票	3	41	0	0	41	164	0	41	91	132
当日投票	53	53	0	0	53	159	0	270	154	424

(7) 開票管理者及び同職務代理人調

選挙名	選挙区	比例代表
開票管理者	尾崎和敏	鈴木榮子
開票管理者職務代理人	小澤芳信	高松民吉

(8) 開票立会人調

ア 参議院神奈川県選出議員選挙

氏名	届出をした候補者	
	党派	氏名
丸山秀和	民進党	かねこ洋一
柏木勇	自由民主党	三原じゅん子
今村洋一	公明党	三浦のぶひろ
面村弘	日本共産党	あさか由香
長谷川明也	無所属	中西けんじ
杉山圭	民進党	真山勇一
三上知子	幸福実現党	いき愛子
安藤孝雄	社会民主党	森ひでお

イ 参議院比例代表選出議員選挙

氏名	届出をした政党その他の政治団体	
	政党名	代表者の氏名
池田純子	幸福実現党	釈量子
木村正則	自由民主党	小此木八郎
奥山孝二郎	公明党	山口那津男
佐藤忠明	日本共産党	田母神悟
俵鋼太郎	民進党	岡田克也

(9) 開票管理者及び開票事務従事者数に関する調

区分	開票管理者				開票事務従事者			
	開票 管理者	開票 管理者 職務 代理者	臨時に 職務を 管掌し たもの	計	選挙管 理委員 会書記	市職員	その他	計
参議院神奈川県 選出議員選挙	1	0	0	1	6	95	0	213
参議院比例代表 選出議員選挙	1	0	0	1		112	0	

(10) 選挙管理委員会事務局職員調

職名	氏名	備考
書記長	青木孝二	専任
係長	藤野秀憲	専任
主任	穂坂堅太郎	専任
主任	山口哲也	専任
主任	府川明弘	専任
主事	武松将志	専任

平成28年 7月10日 執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

教育無償化の実現!!



おおさか維新の会 だいにわ大

おおさか維新の会 だいにわ大

http://niwada.jp/ 丹羽大 検索

生活者のための政治へ

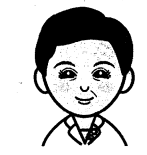
- ① 世界水準の教育復活へ
機会平等社会を実現し、教育を限りなく無償で提供する。教育を受ける機会を経済的理由によって奪われないことを、憲法で明文化。教育行政機関主導から生徒・保護者主導へ。
- ② 統治機構改革を
難問を先送りせず決定できる統治機構。国の役割を絞り込み人的物的資源を集中させ、外交・安全保障に徹する。内政は地方都市の自立経営に任せる。国の仕事は国の財布で、地方の仕事は地方の財布で。首相公選制、衆参を一院制に。
- ③ バランス感覚のある外交を
世界平和と繁栄に貢献する外交政策。アジア諸国との戦略的互恵関係の強化。外国人への土地売却規制その他安全保障上の視点からの外国人規制。
- ④ 社会保障制度改革
真の弱者を徹底的に支援する。世代間不公平の解消。生活保護と低所得世帯の不公平の是正。

消費増税再延期だけでは不十分

成長戦略、若者応援、老後不安を解消する新発想が『日本のこころ』にはあります!

政策の詳細はWEBで 日本のこころ 検索

新発想「消費税マイルージ制度」の導入で、実質的な減税を。



私もお応援しています。 日本のこころ代表 中山恭子 元拉致問題担当大臣

- 新** 全く新しい成長戦略
消費意欲を喚起し、経済成長へ
- 発** 社会保障を発展させる
払うほど貯まていく、老後の安心
- 想** 次世代への想い
一般財源に手を付けない 次世代にツケを残さない

景気回復の新発想「消費税マイルージ制度」

飛行機に乗るとマイルが貯まるように、消費税を払うとマイルが貯まって、65歳を超えた時に還付される制度を私たちの党は提案しています。

今年3月の参議院予算委員会で、安倍総理からこの制度に対して、消費を活性化するための建設的な提案であると評価を受けました。



日本のこころ 日本のこころを大切にする党 (略称「日本」)

清水 太一 (しみず たいいち)



日本のこころを大切にする党 しみず たいいち 清水 太一 (34才)

比例は「日本」と書けば、日本が変わる。二枚目の投票用紙は、「日本」とお書きください

かつて世界最高・最強といわれた日本経済が勢いをなくしていく。彼を国際金融の最前線に目の当たりにし「経済の専門家として日本の未来を担おう」と国政を志す。

プロフィール
1984年1月生まれ(8回)
●東京大学法学部 卒業
●JPモルガン証券会社入社・取締役副社長
●2009年7月同社を退社
●2010年参議院議員選挙(神奈川県選挙区)にて当選

現在
●財政金融委員会
●決算委員会
●横浜市小学生野球連盟顧問
●リニア中央新幹線建設促進 神奈川県政同盟会顧問
●神奈川県鉄道輸送力増強 促進会顧問
●一般社団法人 かながわ民間教育協会理事
【趣味】登山・ジョギング・読書(好きな書業!いつだって挑戦者(好きな食べもの)焼き鳥
【座右】相手の立場で考える(短所)呑みだすと止まらない(誰か止めてください!!)
【家族】妻、長女、次女

成長をさらに確かなものにするために

- 新しい産業技術の開発促進。
- 成長分野へのリスク・マネーの供給促進。
- 高生産性分野への円滑な労働移動の支援。
- 環太平洋経済連携協定(TPP)によるアジア・太平洋地域の成長需要の取り込み。
- 経済・社会情勢の変化に対応した行政改革。

年金、介護、子育て、教育へ 成長の果実を

はたらきたい人に活躍の場を

- 長時間労働を改め、多様なはたらき方のできる雇用ルールを確立。
- 新卒一括採用に偏ることのない多様な選考・採用の機会の提供。
- 同一労働同一賃金の徹底で正規・非正規の格差是正。
- 年齢・性別による差別のない公正な労働市場の実現。
- 最低賃金の年率3%引き上げで買上げの流れに広がり。

「まずは経済」と「まずは」をつけているのには理由があります。経済は、社会の基礎です。基礎がぐらぐらしていたら、いままでは経済がまわらなくなってしまいます。基礎がぐらぐらしていたら、いままでは経済がまわらなくなってしまいます。この日本を、若い人たちに活躍の場を提供するには安定した基礎が必要です。だから「まずは経済」なのです。

まずは経済。だから中西!!

誰もが自分らしく生きられる社会を。

4年連続で「三つ星議員表彰」 国会での質問回数は170回を超え、質問内容が高く評価されています。



自民党(推薦) 中西けんじ

平成28年7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



森 ひでお

社民党公認

はじめまして
森 ひでおです

安倍総理はアベノミクスの成果を強調し、一億総活躍社会をめざすとされています。しかし、働きたくても働けない人、医療を受けたくても受けられない人がたくさんいます。森ひでおの実感です。これでは一億総活躍どころではありません。庶民には消費税増税の一方で大企業には法人税減税。働く者の実賃は4年連続で低下しています。アベノミクスではなく雇用や賃金の安定と社会保障の

充実で、家計に明かりをともす政策こそ必要です。安倍総理は昨年、国民の反対の声を無視し、憲法違反の戦争法を成立させました。事故が収束していかないのに、原発の再稼働に舵を切り、避難者切り捨てを押し進めようとしています。国民から遠く離れた安倍政治は、もうごめんです。政治を私たち、市民の手にとりもつため、森ひでおは全力投球します。政治を変えるのは、私たち。看護師としての経験を政治の場で生かします。



比例区は **福島みずほ**

健康と安心と未来へ投資

- ◆ 安心の介護制度を利用者のニーズに合わせて作る。暮らせる年金制度と生活保障を充実させて貧困をなくす。
- ◆ 認可保育園を増やして待機児童をゼロに、保育・介護の労働者の賃金5万円アップ、給付型奨学金制度を拡充、すべての教育の無償化を目指す。
- ◆ 命を守る救急医療、地域医療を立て直す。

暮らしを支えて景気回復

- ◆ 消費税増税は延期ではなくキツパリ中止、消費を増やし内需拡大。
- ◆ 大企業の内部留保を労働者の賃金に回して、最低賃金1000円を速やかに実施して1500円を目指す、賃上げなくして景気回復なし。
- ◆ 長時間労働による過労死を招く残業代ゼロ法案は廃案に。

看護師・森ひでおの命を守る経済政策

平和は生活の基盤

- ◆ 安保法制=戦争法は廃止して、憲法9条を活かした外交を推進、世界平和をリード。
- ◆ 沖縄への新基地建設を認めず、すべての米軍基地の縮小と撤去を求め、日米地位協定を抜本改定、原子力空母母港化撤回、厚木基地の騒音解消、オスプレイ配備・飛行訓練を中止へ。
- ◆ 防衛予算の拡大と武器の輸出は認めない。

脱原発で経済を活性化

- ◆ 原発の再稼働を認めず、事故対策を最優先に。
- ◆ 血税と電気料金を吸い上げる原発利権構造を解体させ電力自由化と再生可能エネルギー利用を促進、環境産業で地域経済を活性化。
- ◆ 避難する権利を認め、原発事故被害者への補償を継続させる。健康被害を防ぐため検診を充実。

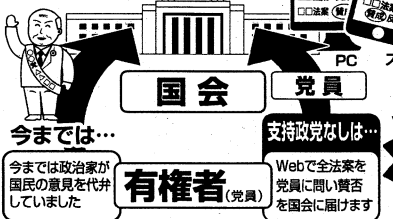
森ひでお 情報配信中

森ひでお 検索

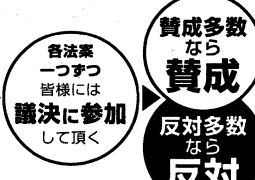
プロフィール 神奈川県選出候補 森ひでお

1971年生まれ。看護学校・放送大学を卒業。学生時代から地域の医療・生活相談活動に参加。現在、看護師として病院、訪問看護ステーションに勤務。社民党神奈川県連合福祉委員長。妻と子の3人暮らし。

法案採決に参加できる!



私の政策なし



政策一切なし

皆様の使者として議決権を行使しに行くだけ!



支持政党なし

片野えいじ

神奈川県選出区は 片野 えいじ 支持政党なし 神奈川県代表

「支持政党なし」の正直な民意を数字で表そう!

この選択肢が欲しくありませんか

支持政党なし

いき愛子 30歳

- ### 5つの挑戦で、神奈川をもっと元気にします。
- 国防強化で、この国の平和を守り抜きます!**
 - ◆ 北朝鮮、中国の急速な軍備拡張に対する“抑止力”を強化します。
 - ◆ 憲法9条改正による防衛軍の組織や、日米同盟の強化、非核三原則の撤廃による核武装も検討します。
 - 消費税5%で、経済を活性化!**
 - ◆ 消費税は、GDPの約6割を占める個人消費を冷え込ませ、景気悪化やトータルでの税収減を引き起こしかねません。
 - ◆ 消費税10%への増税の延期ではなく、5%への引き下げを断行すべきです。
 - マイナンバー見直しで、自由を守る!**
 - ◆ マイナンバー制度には情報漏えいのリスクがつかずとだけではなく、個人の生活から財産までも国家が把握する「監視社会」ができることで、丸裸となった個人資産への課税も懸念されます。
 - ◆ 海外では犯罪の多発により、制度見直しを検討する国もあり、マイナンバー制度の廃止を含めた抜本的見直しを行います。
 - 歴史、領土問題に正論を訴え、誇りある日本を!**
 - ◆ 「南京大虐殺」や「慰安婦の強制連行」は、歴史の捏造にほかなりません。対外的な情報発信力の強化によって、国際社会に対して公正な歴史認識の共有を強力に働きかけ、戦後、GHQにより刷り込まれた「戦前・戦中の日本=悪」という自虐史観を払拭し、この国に自信と誇りを取り戻します。
 - GDP1500兆円達成で、揺るぎなき繁栄日本を!**
 - ◆ 徹底的な規制緩和や減税の実施、新たな基幹産業創出に向けた大胆な投資により、経済を活性化させます。
 - ◆ GDP500兆円内で20年間で足踏み状態にある日本経済を立て直し、2030年代に「GDP1500兆円」を目指します。

愛してるから、黙ってられない。

比例は **幸福**

略称: 幸福

こう ぶく

幸福

とお書きください

いき愛子 プロフィール

1985年9月14日神奈川県川崎市生まれ。幸福実現党神奈川県本部副代表、川崎市立金中中学校、東京理科大学 第一高等学校、多摩大学 経営情報学部 経営情報学専攻、リーディング株式会社(党本部)勤務の後、HS政経塾(4期生)を経て現職。

2012年 衆院選、南関東ブロックに立候補。

いき愛子 公式HP <http://iki-aike.com/>

幸福実現党 公式HP <http://www.hr-party.jp/>



幸福実現党

いき愛子

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市中央区日本大通1)

平成28年7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

http://satoma-office.jp/



原発ゼロと赤字国債残高ゼロ、2つのゼロ

選挙のしくみを変えよう

笑顔とスローガンだけの選挙ポスター。氏名と政党名を大音量で流す選挙カー。こんな旧態依然としたやり方では、議員の質、政党の質が向上する訳がありません。演説、公開討論、政治論文。この3つのみで議員を選ぶ。そういう選挙制度に、改めるべきです。

経歴

関西外国語大学卒。液体物流会社、運送会社などで勤務した後、社会保険労務士開業。2009年の政権交代、2011年の東日本大震災、深刻な原子力事故を、目の当たりにし、思うところあり自民党に入党、公認なし。その後、介護施設で介護士として勤務。

今すぐ、原発をゼロにしよう

子や孫の世代に対する、日本の大人の責任が、問われています。放射性物質を、捨ててよいレベルまで無害化する技術を開発するまでの間に限って、原発は、一時停止すべきです。有害産廃であるはずの放射性物質は、意図的に、廃棄物処理法の廃棄物の定義から除外され、電力会社は、放射性物質を処理する義務を免れています。自分で処理できない放射性物質を、何百世代と続く子孫に丸投げし、自分は、便利で快適、おしゃれた生活をする。そういう行いを、これからも続けて、子や孫の世代に対し、私たちは、申し開きができますでしょうか。

2039年度末(皇紀2700年3月)までに
赤字国債残高をゼロにしよう

借りたお金を、生活費に充ててはならない。1975年度以降、政府は、こんな当たり前のルールを守らず「借りたお金を生活費に充て、返済日に返済できなければ借換国債を発行し、次世代にツケを回し続けてきました。約50兆円の年間税収に対し、赤字国債残高は約530兆円。政府の全借金の利払費は、年間約12兆円。所得が増えていないのに消費税率を上げれば、国民の税負担力は、必ず落ちます。この国に、スーパーリッチは要りません。1人の1兆円長者よりも、1万人の1億円長者。スーパーリッチ税を導入し、モデレートリッチを増やして税収増を図り、西暦2040(皇紀2700年)3月31日までに、赤字国債を完済し、財政再建を成し遂げましょう。

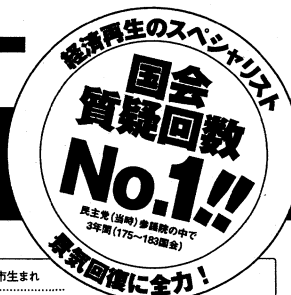


無所属
佐藤政則
さとう まさのり
(48歳)

民進党 × かねこ洋一

景気回復と身を切る改革

- 収入アップで景気を回復。
- 身を切る改革。(国会議員定数削減)
- 教育・子育て予算を大胆拡充。
- 年金・医療・介護の崩壊を止める。
- 「安保法制」、「憲法改正」に反対。



PROFILE

昭和37(1962)年6月28日横浜市生まれ

学歴
1975年 横浜市立業しが丘小学校卒
1981年 私立聖光学院高等学校卒
1982年 早稲田大学政治経済学部 政治学科入学
1989年 東京大学経済学部 経済学科卒

略歴
1989年 経済企画庁入庁(現・内閣府)
白書執筆、景気予測、経済対策取り纏めなどに携わる。
人事院長府在外研究員(英国工セックス大学大学院)
OECD(経済協力開発機構)在日日本代表員
その他、関東学院大学経済学部非常勤講師、青山学院大学大学院兼任講師、中央大学大学院客員教授を歴任。
(現在)参議院 国土交通委員長、当選2回。



かねこ洋一
民進党公認

三浦のぶひろプロフィール

■ 1975年3月5日生まれ。■ 横浜市南区在住。
■ 宮城県仙台市出身。■ 福島県立福島高校、千葉工業大学を卒業後、防衛大学の教官に。■ 2003年、東京工業大学で工学の博士号を取得。■ EU主催の国際会議で最も優れた発表者に贈られる「ベストオスター賞」を連続受賞(日本人初の快挙)。■ 2012年には防衛大で最年少の准教授に就任。■ 公明党国際局長・青年局長・神奈川県本部中小企業局長。■ 家族は妻と娘と愛犬。

神奈川から、やり遂げます!
中小企業支援を強力推進
国内観光業の需要を倍増
農林水産業の成長力強化

三浦のぶひろから
届けてほしいです

LINE: @miura-nobuhiro.com
Facebook: www.facebook.com/miura.nobuhiro
Twitter: @miura_nobuhiro
メール: join@miura-nobuhiro.com

メルマガご希望の際は選挙運動用電子メールが送られることもあわせて同意していただきます。

三浦のぶひろ

安心してできる社会保障の実現へ!

暮らしと経済をパワーアップ

- 3つの視点で挑む!
- 科学者の視点で景気の好循環を!**
- 優れた技術力を結集し、世界で勝てるニッポンへ
 - 新しい産業と雇用の創出で、景気・経済を活性化
 - 最先端のがん治療を促進し、健康長寿社会を実現
- 教育者の視点で若者の未来を守る!**
- 子どもの貧困解消へ、ひとり親家庭の支援を拡充
 - 学ぶ意欲を伸ばす、返済不要の給付型奨学金を創設
 - 地域の未来を担う青少年の薬物乱用をストップ
- 生活者の視点で子育て・介護を応援!**
- 不妊治療費の助成拡充や幼児教育無償化を全力で推進
 - 中小企業を守り、若者雇用の安定と賃金アップを加速
 - 働く女性の待遇改善と、主婦や高齢者の健康を増進

未来をつくる、新しい風。
いま、日本に必要なことは、景気に力強さを与え、その実感を「一家計まで届けること」です。そして、若者や女性をはじめ、すべての人が生きがいと安心感をもって活躍できる社会の創出が求められています。
私は青年の代表として日本の国政に体当たりで挑み、社会保障を担う同世代の若者が、未来に、希望と責任をもって輝ける日本を築きたい。そのために、神奈川県から政治を動かす。
全力で汗を流してまいります。

元防衛大学校准教授/博士(工学)
公明党公認 自民党推薦
私も応援します!
内閣府副大臣 安倍晋三 内閣府副大臣 菅義偉
41歳



三浦のぶひろ

平成28年7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



真山勇一は企業、団体等の組織的な支援を受けていません。だからこそ、しがらみのない政治を実践できます。

真山勇一はブレません。特定秘密保護法の採決で、政権に振り回された「みんなの党」に造反し、堂々と反対票を投じ、離党しました。絶対にブレません。

元日テレキャスター 真山勇一 5つの政策

- 国民の知る権利、報道の自由を守る**
政府によるメディア規制を許さず、メディア出身者として、権力の暴走から国民を守ります。
- 再稼働をせず 原発ゼロを実現**
実は、電力10社で電力は余っています。再稼働よりも廃炉を進め、自然エネルギーにシフトします。
- こどもの貧困、教育格差を解消**
教育の無償化を進め、学びの権利を保障します。すべての子どもを幸せに。
- 社会保障改革、待ったなし**
若い世代が子育てしやすい、医療・介護難民、老後破産を引き起こさないよう、いのちを守る社会保障改革を進めます。
- 安保法制の廃止を求めます**
国民の反対を封じ込め、集団的自衛権を行使し、海外で戦争をする国になつては困ります。立憲主義・民主主義を守るために戦います。



ま やま ゆういち

真山 勇一



真山勇一 プロフィール <http://mayamayuchi.jp/> 「ニュースプラス1」「おもいっきりテレビ」情報特急便、等でお馴染みの元・日本テレビキャスター。イラン・イラク戦争、9.11同時多発テロでは現地取材。参議院議員2期目に挑戦します。東京教育大(現・筑波大)卒。保護司。趣味はスキー。猫が大好き。

共産党を伸ばし 市民と野党が力をあわせ 政治を変える

野党共同をすすめる確かな力 代表は「日本共産党」とお書きください

原発 再稼働を打ち止めにやめ、原発ゼロへ進めよう

基地 沖縄辺野古への新基地建設中止、日本列島の基地撤去を求めよう

- チェンジ① 働き方**
- 非正規から正社員へ派遣法の抜本改正、同一労働同一賃金の法制化、長時間労働の規制
 - 中小企業を財政支援し、雇賃金を増やそう
 - ブラック企業規制
- チェンジ② 税金の使い方**
- 5兆円をこえた軍事費の大削減
 - 減年金支給額引き下げなど社会保障削減をやめよう
 - 待機児童解消へ30万人分の認可保育園建設
 - 保育士賃金の引き上げ
 - 大学学費は10年で国公立と私立も半額へ、月額3万円の給付制奨学金(学生1人に1人、70万人分)の創設
- チェンジ③ 税金の集め方**
- 消費税の暮らしに負担軽減、消費税率10%は先行してはならず
 - 増税するならばペナルティで大増税した高所得、大企業に
 - 「脱逃税」に課税強化
 - 大企業への4兆円の課税中止

「アベノミクス不況」ストップ 暮らし優先へ3つのチェンジ

憲法 憲法改正の安保法制の廃止、立憲主義・民主主義をとりもつ、個人の尊厳を大げに、憲法の明文改定を許さない

プロフィール ● 1980年3月、横浜市磯見区生まれ(旧姓・金谷)36歳。森村学園高等部、筑波大学国際総合学院中退。在学中、ニューヨーク州立大学スウェーデン校へ交換留学。フランス、ポーランド、ドイツ留学。シネマ・アンソニーとして活動。映画編集で働く。現在は神奈川県川崎市。子育てで相談員。趣味はダイビングと旅行。夫と2歳と4歳の4人家族。

8時間働けば ぶつうに暮らせる社会へ

いま、1歳と4歳の子どもを育てています。安保法制は戦争法ではありません。自衛隊が戦後初めて銃口を向ける相手はアフリカの少年兵かもしれない。こんなことを許さなければなりません。子どもたちに原発のない社会を、平和憲法を引き継ぎたい。8時間働けばぶつうに暮らせる社会をつくりたい。ブラック企業、異常な日本の働き方を絶対変えたい。みなさんと力をあわせてこの国の政治を変える。この思いで立候補を志しました。あなたの政治のお力で、あさが自由を参議院で働かせてください。



日本共産党 浅賀ゆか

あさか 由香

三原じゅん子 守りたい～あなたの想を受け止めて～

女性の活躍、子育て支援 社会保障の充実こそが経済再生への道 希望を生み出す強い経済

- 三原じゅん子プロフィール 元参議院 平成27年7月 参議院議員補選
- これまでの主な役職(現職含む)
 - ・特別区民生労働委員会委員長(現職)
 - ・自由民主党女性局長(2期)
 - ・自由民主党神奈川県連女性局長(現職)
 - ・参議院自由民主党副幹事長 など
- Junko Mihara official website: オフィシャルウェブサイト <http://www.mihara-junko.jp/>
- Twitter: @j_mihara
- Facebook: Junko Mihara
- オフィシャルブログ: 三原じゅん子の参院生活 <http://www.facebook.com/junko.mihara>



●6年間の活動実績

- 当選以来、厚生労働委員会等に所属し、がん対策をはじめとする医療福祉分野、また2期連続で自民党女性局長としてリベンジバトル対策法案、多数の立法作業に携わりました。
- がん対策推進基本計画の見直し
- がん登録等推進法の策定
- 難病対策新法の策定
- 過労死防止対策推進法の策定
- 改正予防接種法の策定
- インプラント乳房の保険適用実現
- 動物愛護管理新法の改正
- ストーカー規制法の改正
- 児童虐待防止対策の強化
- 違法ダウンロードの刑事罰化
- リベンジバトル対策法の策定
- 自動車運転死傷行為処罰法
- モーターボート基本法立案
- オートバイ振興対策など

●私がなぜ国会議員になろうと決意したのか?

がんを患った経験から、「がん対策」をはじめとした医療や介護、社会保障政策など、みんなが困っていることを解決したい。現場の声を国に届けたい、その思いで活動界をやって政治家になることを決意しました。

私は、6年前、自民党から誘われたのではありません。当時、自民党は野党でしたが、日本の将来に責任を持つ覚悟は、自民党しかない。そう考え、みずから自民党本部にお願いで入会しました。簡単には公認を限りませんでした。

当選後より自民党神奈川県連に所属させていただき、「かながわ自民党」の一員として活動してまいりました。その中で私は、「かながわ自民党」の代表として神奈川県民の思いを国に届けたいと決意しました。



自民党公認 三原じゅん子

比例区は候補者名又は自民党とお書きください。

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

野党、市民が心ひとつに 戦争法廃止。 憲法まもる政治をとりもどす



日本共産党など野党4党は「安保法制=戦争法廃止、立憲主義をとりもどす」という大義のもとに結束しています。アベノミクスへの対抗軸も持っています。戦争法の強行によって立憲主義をこわした政権に審判をくだすときです。野党4党は、野党、市民と心ひとつに結束。安倍政権を打倒し、新しい政治をつくります。

経済にデモクラシーを 3つのチェンジ

1 税金の集め方を変える

- 消費税10%は先送り実施でなくキツバリ断念を。
- 富裕層と大企業に応分の負担を。
富裕層ほど低くなる所得税負担をたします。
中小企業より低い大企業の税負担をたし、もうけにふさわしい負担を求めます。
タックスヘイブンを利用した富裕層・大企業の課税逃れなどをたします。
くらしを支える財源9兆円をつくります。

2 税金の使い方を変える

- 年金削減は中止。
「減らない年金・頼れる年金」を実現します。
- 国の責任で、医療費の窓口負担、国民健康保険料(税)を軽減します。
- 認可保育所(30万人分)を緊急に増やします。
- 保育士の賃上げ(月5万円アップ、さらに5年間で月5万円アップ)。
- 大学授業料を10年で半額に。
返済不要の給付制奨学金を創設します。

3 働き方を変える

- 派遣から正社員へ、派遣法抜本改正。
ブラック企業を厳しく規制します。
- 最低賃金をいますぐどこでも時給1000円へ。さらに1500円へ。
- 残業時間の上限を法律で規制します。

憲法改悪を許さない 「平和の外交戦略」を

- 憲法9条2項を削除。「国防軍」を明記し、海外での無条件の武力行使を。「緊急事態条項」で基本的人権を停止、事実上の「戒厳令」を可能に—こんな改憲を許しません。
- もめごとは話し合いで解決。絶対に戦争にしない—「北東アジア平和協力構想」の実現をめざします。

原発ゼロ、再生エネ先進国へ
●川内原発は停止。原発再稼働を中止し、全原発で廃炉のプロセスへ。
●2030年までに電力の4割を再生可能エネルギーでまかなう目標をかげ、取り組みます。

TPPに断固反対
●農産物の価格保障・所得補償を抜本的に強化します。
●大企業と中小企業との公正な取引ルールを確立します。

新基地中止、普天間基地は無条件撤去
●沖縄県民の民意を無視した辺野古新基地建設の中止と普天間基地の無条件撤去をアメリカに求めます。
●日米地位協定を抜本改正。

災害から国民の生命と財産を守る
●被災者生活再建支援法の支援金を300万円から500万円に引き上げ、対象を半額などに広げます。
●自宅避難者をふくめ当面の生活の維持への支援をおこないます。
●災害に強い社会と国土に、防災・減災のまちづくりを。

女性の尊厳、人権の保障、自由と民主主義を発展
●男女賃金格差・昇進昇格差別などの是正をはかります。
●言論・表現の自由を守ります。秘密保護法を廃止します。ヘイトスピーチを根絶します。
●高校生の主権者としての自由を守ります。

比例代表名簿登載者(第1次)

市田 忠義	田村 智子	大門みきし	春名なおあき	いせだ良子	いわぶち友	おくだ智子	椎葉かずゆき	たけだ良介
1942年、大阪府生まれ。立命館大学卒。参議院議員。元参議院議員。参議院議員。【活動地域】京都	1965年、長野県生まれ。早稲田大学第一文学部卒。参院1期。【活動地域】東京	1956年、東京都生まれ。神戸大学中退。参院3期。元参議院副議長。【活動地域】京都以外の2都府	1959年、岡山県生まれ。昭和大学卒。96年から衆議院議員2期。元中央委員。【活動地域】中国、広島	1974年、福岡県生まれ。中村学園短大卒。元参院中央委員。【活動地域】九州・沖縄	1976年、福岡県生まれ。福岡大学卒。元参議院議員。元参議院議員。【活動地域】北海道、東北	1968年、埼玉県生まれ。埼玉大学卒。元参議院議員。元参議院議員。【活動地域】北関東	1976年、千葉県生まれ。千葉大学卒。元参院中央委員。元参院議員。【活動地域】南関東	1979年、長野県生まれ。信州大学卒。元参議院議員。元参議院議員。【活動地域】東海、北陸信越

比例代表は 日本共産党

とお書きください
略称 共産党
www.jcp.or.jp

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

豊かな社会へ

代表 あらい広幸



新党 **改革** NEW REFORMISTS PARTY
www.shintokaikaku.jp

自衛隊の海外派遣前の国会承認ルールを決めました。
安政法制は必要しかし

病予防や治療のために、やれることをやっています。
難病や医療大麻の研究を推進

介護・医療・年金の3保険の一体化などを提案中。
助け合う心をカタチに



みんな

「家庭ノミクス」で
アベノミクス補強
格差是正や再分配は、これから本番。それは「家庭ノミクス」です。

ただ一つの保守政党
脱原発する
私たちだけが、原発をやめよと願っています。お力添え下さい。

「名前が「改革」とお書き下さい！」

比例代表は2回目投票

表現の自由を守り、児童養護・障がい者政策推進	少子化対策の最終兵器	生き辛い社会をコソゾウ改革	居酒屋談義を国会に持ち込もう	原発ゼロで再生可能エネルギー社会を実現!	女子力で「ごちそうさま」を世界に!	社会的弱者にもっと政治の暖かい光を	早期に医療大麻研究を。おかしいことは、おかしいと言う	私も候補者なんです
山田太郎 現 参議院議員	藤岡かよこ 会社役員	福田こうぞう 飲食店経営	たなかだいすけ 会社経営	おおさか佳巨 除染工事管理者	伊藤じゅんこ 慶と食文化協会代表	朝倉秀雄 ノンフィクションライター	平山まこと 前 参議院議員	あらい広幸 新党改革代表・現 参議院議員

消費増税再延期だけでは不十分

成長戦略、若者応援、老後不安を解消する新発想が「日本のこころ」にはあります!

新発想「消費税マイレージ制度」の導入で、実質的な減税を

払う消費税から、貯める消費税へ。
景気回復の新発想!消費税マイレージ制度

飛行機に乗るとマイルが貯まるように、消費税を払うとマイルが貯まって、65歳を超えた時に還付される制度を私たちの党は提案しています。

今年3月の参議院予算委員会で、安倍総理からこの制度に対して、消費を活性化するための建設的な提案であると評価を受けました。

日本発 **日本のこころ** 日本のこころを大切にする党 (略称「日本」)

新発想 **新** 全く新しい成長戦略 消費意欲を喚起し、経済成長へ

発 社会保障を発展させる 払うほど貯まっていく、老後の安心

想 **想** 次世代への想い 一般財源に手を付けない 次世代にツケを残さない

政策の詳細はWEBで [日本のこころ](#) 検索

比例は「日本」と書けば、日本が変わる。二枚目の投票用紙は、「日本」とお書きください

日本のこころ代表 中山恭子 元拉致問題担当大臣	中山たけのり	西村良徳	ポギーてごん
		やすえくにお	矢作嘉樹

アベ政治の暴走を止める

憲法活かし「戦争しない国」へ
時給今すぐ1000円以上に
返さなくてもいい奨学金を
辺野古の新基地建設反対

脱原発社会をめざします
TPP参加に断固反対
消費税率の引き上げNO

平和憲法と戦後70年にわたる平和国家としての歩みを壊すことは断じて許せません。社民党は平和憲法をいかし、平和で人間らしく暮らせる社会をめざします。

政治を市民にとりもどす
ふくしま **福島 みずほ**
【選挙区】 東京区、参議院議員、弁護士、元内閣府特命担当大臣
【政策・得意分野】 平和、女性、人権、脱原発、雇用、経済、大塚原田分せり

平和と共生と安心のくにづくり
よしだ **吉田 ただとも**
【選挙区】 東京区、参議院議員、元大分県議会議員
【政策・得意分野】 雇用、地方自治、交通、港湾、農業政策

命の尊厳を訴え
タマサ政治に終止符を

支えあう夢のもてる社会へ

貧困の連鎖を断ち、**伊藤 よしき**
【選挙区】 全国中小企業団体連合会近畿ブロック委員長

少数者への差別と偏見を無くす

憲法9条を守り、**しん 隆**
【選挙区】 社民党茨城県連合会 専任幹事、茨城平和市民連合会 幹事

支えあう夢のもてる社会へ

支えあう夢のもてる社会へ **かつら川 悟**
【選挙区】 全国中小企業団体連合会近畿ブロック委員長

支えあう夢のもてる社会へ **田山 英次**
【選挙区】 全国消費者センター事務局長

支えあう夢のもてる社会へ **ますぐち 敏行**
【選挙区】 元新潟県議会議員(3期)、(公)社民党新潟県連合会 専任幹事

比例区は **社民党**
<http://www5.sdp.or.jp/>

この選挙公報は、各党各派等から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会(横浜市中区日本大通1)

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

法案に参加できる! 国会 議員

党としての**政策なし**

各法案一つずつ皆様には**賛成多数なら賛成**、**反対多数なら反対**に議決に参加して頂く

皆様の**使用者として議決権を行使しに行くだけ!**

政策一切なし

この選択肢が**欲しくありませんか?**

「支持政党なし」の正直な民意を数字で表そう!

支持政党なし (略称) **支持なし**

支持政党なし 党 党 党

スマホ党名が **比例代表は**

佐野 秀光 さの・ひでみつ 45歳 党代表
日本大学卒。「日本初への挑戦!!」を社訓に、大学2年(20歳)の時に(株)情報通信ネットワーク設立。2008年より前人未踏の法務局より安く便利に登録情報を閲覧できる「登記簿閲覧器」事業を展開中。2013年7月より支持政党なし代表。

本藤 昭子 ほんとう・あきこ 2009-2014年衆議院議員
74歳 元門前町長 北海道プロダクト比例代表に立候補

あなた **国民と進む。**

民進党



民進党比例代表名簿登録者(アイウエオ順)

- | | | | | | | | |
|--|--|---|---|--|---|--|--|
| 有田 芳生
ジャーナリスト 現職64歳
とことん現場主義。 | 石橋 みちひろ
元情報労連 現職51歳
中央本部特別執行委員
つなぐって、ささえあう社会へ。 | えさきたかし
地方行政 現職59歳
公務サービスの専門家
ともに生きる社会、大切なのは、いのちと平和。明るい未来を築かせよう。 | 大河原 まさこ
元参議院議員 元職63歳
共に生きる社会、大切なのは、いのちと平和。 | 小野 次郎
元内閣府大臣 現職62歳
秘書官
世界一安心安全な国、日本を実現します。 | かまたに 一也
鳥取県産産産 新人63歳
国民統合代議院幹事長
反TPP!食を守る、農産・農村を守る。 | かわいたかのり
元参議院議員 元職52歳
ムギにしません、汗と戦! | 小林 正夫
元厚生労働大臣 現職69歳
政務官
政治は生活と直結!現場の声が国を動かす! |
| しばた 巧
行政改革 現職55歳
文政政界のエキスパート
人への投資こそ未来への種まき。 | たしろ かおる
元山手建設士 現職66歳
重要職に専念(一休一休)!
子ども5人(長女・長男・次女・三女・四女) | 田中 なおき
元防衛大臣 現職76歳
新潟と愛日本の復興をつなぐ。 | とどろき 利治
元参議院議員 元職56歳
ものづくり・人づくり、安心づくり。 | なたにや 正義
教師生活21年 現職58歳
子どもたちに贈る未来を!つなぐ明るい社会へ。 | なんば 撰二
元日本経済グループ 現職57歳
労働組合中央本部書記
つなげよう「絆」心ひとつに。 | 西村 まさみ
資料医師 現職52歳
いのちを守る政治を。 | 白しんくん
元内閣府副大臣 現職57歳
拉致問題の解決
平和憲法を守る! |
| はまぐち 誠
自動車関連 新人51歳
特別中央執行委員
みんなでつなげる明るい未来。 | 藤川 しんいち
JAM副会長 新人52歳
ものづくりひとづくりにつなぐ。 | ふじすえ 健三
元経済副大臣 現職52歳
笑顔あふれる平和な社会をつくる。 | 前田 たけし
元国土交通大臣 現職78歳
環境革命推進~持続可能な共生社会へ~ | もりや たかし
日本私鉄総連 新人49歳
総合労働運動連合会
みんなでつなげる未来 みんなの想いを国へ。 | 矢田 わか子
パンフレットグループ 新人50歳
労働組合中央執行委員
あなたとつなげば、未来は変わる。 | | |

比例代表は、「候補者名」または「民進党」とお書きください。

略称=民進



平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

この道を。力強く、前へ。

政権奪還から3年半。私たち自民党は、経済を最優先に取り組んできました。
 雇用は110万人増加し、企業収益は中小企業も含め過去最高となり、今世紀最も高い水準の賃上げを3年連続で実現しました。
 また史上初めて、有効求人倍率がすべての都道府県で1倍を超えました。全国の求職者誰にでも仕事先がある状況です。
 アベノミクスは、まだ道半ばではありますが、確実に「結果」を生み出しています。
 これからもアベノミクスのエンジンをフル回転することで、デフレからの脱出速度をさらに加速させます。
 先日、オバマ大統領による被爆地・広島訪問が実現しました。平和安全法制の成立により、日米同盟の絆は一層深まっています。
 「前進か、後退か。」日本をあの混迷の時代に、後戻りさせるわけにはいきません。
 私たちの子や孫の世代に、平和で豊かな日本を引き渡すため、この道を、力強く、前へ進んで行こうではありませんか。



自由民主党総裁
安倍晋三



<自由民主党公認 比例代表候補者>

<p>中西 さとし なかにし さとし/元 高知県議会議員 地方創生、景気回復、少子高齢化対策、女性が活躍できる場の拡大、危機管理の強化、憲法改正、私とみなさんと約束です。</p> 	<p>今井 絵理子 いまい えりこ/家事 いっしょに学び、いっしょに考え、いっしょに生きる。すべての子どもたちが笑顔と希望にあふれる未来をつくります。</p> 	<p>とくしげ 雅之 とくしげ まさゆき/全国総務局長 相談役 安心・信頼・誇りをもたぬ政治を実現し、夢と希望のある日本を創るために、「誠実と実行」をモットーに全力を尽くします。</p> 
<p>竹内 いさお たけうち いさお/前 岡崎市長 私は、「鳥取 道程から日本一の地方創生を実現します。また、賃貸管理業、五官業などの発展に全力を尽くします。</p> 	<p>うと たかし うと たかし/元 自衛官 外交力の強化により、国際社会をリードする地位を確立し、世界経済の維持と共通価値を守るための安全保障体制の充実化を図る。</p> 	<p>藤井 もとゆき ふじい もとゆき/前 文部科学副大臣 裁判官として、医療、薬事、食品安全、そして保険、年金、福祉等、国民生活の安心安全を支える社会づくりの全力で取り組みます。</p> 
<p>青山 繁晴 あおやま しげはる/独立総合研究所 社長 既得権益を壊すには、おのれの人生を壊しても立つかない。日本を世界大國に！産業を輸出産業に大転換し！拉致被害者を奪還！</p> 	<p>大江 やすひろ おおえ やすひろ/前 参議院議員 和歌山南端6期、参議院議員2期幅広い経験と即戦力、日台友好、国土強靱化、介護現場と鍼灸マッサージの環境改善に努める。</p> 	<p>藤木 しんや ふじき しんや/熊本県上益城郡副知事 30年間の農業経営、JA組合長の経験を活かし、農業者とJAの目標に立って、農業者の代表として、現場の声を国政に届けます！</p> 
<p>あぜもと 将吾 あぜもと しょうご/日本診療放射線技師会副理事長 *医療費の心配なく最新医療を受けられる道に！*健診診断や病院検査で見落としゼロに！*健康寿命延伸で一國総活躍社会を！</p> 	<p>小川 かつみ おがわ かつみ/公益社団法人 日本理学療法士協会副会長 私は国民の幸せな生活に資するリハビリテーション、介護、保健、医療、福祉の制度作りと医療・介護専門職の迅速改善に努めます。</p> 	<p>堀内 恒夫 ほりうち つねお/文部科学部会副会長 大人も子供も笑顔のある方も、誰もがスポーツを楽しむ生活スポーツ社会の実現を目指し、元気な日本をつくりたい。</p> 
<p>あだち まさし あだち まさし/自民党国土交通副委員長 聯合会社19年、国庫増進士10年という今までの民間経験を活かし、政治と経済の連携し役として様々な政策提議に努めます。</p> 	<p>片山 さつき かたやま さつき/自民党 党務副会長 政界10年で大器な立派な女子を取り上げた経験、読者の人に見合った給料が払える経済と命と暮らしを守る社会保障制度を作ります。</p> 	<p>増山 としかず ますやま としかず/元 経済産業省 北海道経済産業局長 地域のために、地域を支える中小・小規模事業者の力になりたい。「誰か」の地域と事業を作り出し、元気な日本を取り戻します。</p> 
<p>足立 としゆき あだち としゆき/元 国土交通省技監 国土交通省で職んだ、インフラ整備や防災・減災、危機管理などの行政経験を活かし、国土と命を守る建設産業再生に邁進します。</p> 	<p>進藤 かねひこ しんどう かねひこ/全国土地改良政務連顧問 農山漁村と土地改良は日本の命脈です。進藤かねひこは安全で安心な食と大らかな農地と水、美しい農山漁村を全力で守ります。</p> 	<p>水 おち 敏栄 みずおち としえい/一般財団法人 日本通気協会 平和を育む教育の模範に尽力し、恒久平和な社会の実現を目指します。真に健康で豊かな国づくりを目指し、統合医療を推進します。</p> 
<p>伊藤 ようすけ いとう ようすけ/作家 エンターテインメントのチカラで地方創生、地方にシゴトをつくり、若者へ活力を与え、夢を豊かにしていきたいと考えています。</p> 	<p>自見 はなこ じみ はなこ/小児科専門医 誰もが安心して必要な医療・介護・福祉を受けられる社会をつくりたい。子ども・子育て支援、医療・介護・福祉でまごころ。</p> 	<p>宮島 よしふみ みやじま よしふみ/(一社)日本臨床歯技師会 会長 *臨床経験を活かし国民の健康維持・増進 *病院から在宅まで医療供給体制の確立 *国民が安心して暮らせる地方創生を約束</p> 
<p>そのだ 修光 そのだ しゅうこう/公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 理事 一億総活躍社会こそ社会保障の充実が必要。現場の肌感覚と実務経験を活かし、介護・子育て支援を一步先へ進めます。</p> 	<p>山 谷 えり子 やまたに えりこ/前 県議大臣 家族政策の充実、教育再生、国庫おし、拉致問題の解決、憲法改正、美しい日本を守るため全力を尽くします。</p> 	
<p>たかがい 恵美子 たかがい えみこ/自由民主党女性局長 参議院代表議員として「国民一人ひとりが、楽しく、豊かに、堂々と暮らせる社会」づくりを目指して参ります。</p> 	<p>山 田 宏 やまだ ひろし/前 杉区長 今、日本は正念場です。しかしそれを好機と捉え、新しい道を出していくことが私の政治家としての仕事です。「移転改革を国政へ」</p> 	

政治は国民のもの

自民党

www.jimin.jp

比例代表は、自民党 比例候補者名 または 自民党 とお書きください。

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



小林節とはこんな人
慶応義塾大学教授、弁護士。1949年東京生まれ。かつては自民党の政治家として活躍するも、昨年の「安保法制」をめぐる国会審議では参事人として自公両派は「立憲主義を尊重する」と反対を表明し、これがきっかけで安保法制の強硬派の代表者として、アベ政治を批判する立場で、第三の道を行くことを決意。最初は反対していた夫人から、「あなたに参事団という人があったらいい」と背中を押され、「国民怒りの声」を結成。

ガンバレ！ 小林節と「国民怒りの声」
樋口陽一(憲法学、東大名誉教授)、宝田明(前掲)、三枝成彰(作家)、瀧川れい子(音楽評論家)、西郷南子(「安保法制」に反対するママの会)発起人、伊勢崎賢治(国際法学者)、原中勝臣(日本学術会議委員)、宇都宮健児(元日本弁護士連合会会長)、中山政敏(弁護士)、太田啓子(弁護士)、白井祥(評論家)、内田樹(思想家、武蔵野)、平松邦夫(元大塚市長)、道浦寿都子(職人)※順不同

代表(慶応大名誉教授・憲法学者) せつ **1%の富裕層の代弁者アベ政治にNO!** **小林節 国民怒りの声** (略称「怒り」)

国民怒りの声 設立宣言(2016年5月9日)より
政治の使命は、国家権力を用いて主権者国民の幸福を増進することにある。国民は、幸福の条件は自由と豊かさである。しかし、守憲政体は、世界のどこでも戦争のじり法律を成立させてしまった。その理由として、中国と北朝鮮の脅威がわが国を守るのに支障している。しかし、西国の脅威がわが国の憲法原則を事実上超え得るかは疑わしい。そして何よりも、憲法が憲法の保持と改定を繰り返して来たこと、そして海外派兵は必要ないとしてきた政府自身の憲法原則を明白としない。これは、政府自身が公然と憲法を改定しようとする。これが立憲主義の危機である。つまり、権力を一時的に行使されただけの立場にある政治家が主権者国民の最も大切な権利である憲法を無視して勝手に行動し始めたことと意味する。これは、国民主権国家における主権転倒であり、許されることではない。次に、安倍政権は、政府が憲法に規定した権限を永久に拡張する特定選挙区制度を制定しようとした。これは、自由主義社会に例のないもので主権者国民の権利を侵害し、ジョージア州の選挙の自由を奪うものとなる。加えて、改選法を適用して政府として耳の痛くない論者に不平のレベルを押し戻す。論議から遠ざけている。これは、民主主義の前提である言論の自由が侵害された社会の圧縮である。また、今回の消費税率増徴は、中止の約束を見ても明らかなように、しつこくアベノミクスは失敗している。年金基金の積極的運用による損失を深刻にみる。加えて、戦争法の制定に伴う防衛予算の急増は、脅威にわが国の安全を脅かすだけでなく、米国の後援も見るまでもなく、戦争は確実に国家財政を破綻に導くものとなる。さらに、海外派兵も可能にした戦争法がこれまで70年わたり平和と安全を保つために、戦争の危険を現実のものにしてしまった。これは、国際社会における平和国家としてのブランドの毀損でもある。このように政治の使命は、主権者国民の自由と豊かさの増進に逆行する政策も躊躇も持たず推進している安倍内閣には、一日も早く退場してもらう必要がある。

「国民怒りの声」7つの基本政策
NO!(反対) YES!(実現)
メデアへの介入 → 自由な言論報道の回復
消費税増税 → まず行財政のムダをなくす
辺野古新基地建設 → 中止しアメリカと再交渉!
TPPへの参加 → 再交渉日本の国益を守る!
原発の再稼働 → 新エネルギーへの転換!
戦争法と関連予算 → 子育て、教育、雇用、福祉の充実
憲法改悪 → 人権・平和国家ブランドの発信

円より子(69歳) 元参議院議員 元参議院議員、元参議院議員	橋本ベン(62歳) 元参議院議員 元参議院議員	渡辺良弘(50歳) 新潟県議会議長、元参議院議員	杉本志乃(48歳) アートプロデューサー(国際機関の広報担当、元参議院議員)	吉田あき子(45歳) 「国会内における意見表明、内部自派」の研究家、元参議院議員	あらき大樹(45歳) 公認法律家、元参議院議員、元参議院議員	大西サチエ(43歳) 会社経営、ママの会参議院議員代表、参議院議員	立川みつあき(39歳) 会社経営(IT、新エネルギー)、設立小松川中道	平野道子(37歳) 女性起業家(稀少種下着製造業)、弘明学院監事

●問い合わせ先/「国民怒りの声」事務局 <http://kokumin-no-koe.com/> 東京都港区新橋2-16-1 704B TEL03-5510-9020 FAX03-3502-1661

愛してるから、黙ってられない。

- ① **国防強化** 平和を守り抜きたいから、すぐに景気を良くしたいから、しっかり国防!
- ② **減税** 消費税を5%に!
- ③ **マイナンバー見直し** 個人の自由を守りたいから、マイナンバーの見直しを!
- ④ **歴史認識** 歴史・領土問題に正論を訴え、誇れる日本を!
- ⑤ **経済成長** GDP1,500兆円達成で、揺るぎなき繁栄日本を!

新しい選択。

こふくじつげんとう

幸福実現党

比例は「幸福」

略称・幸福

とお書きください。

積量子

七海ひろこ

広報紙部長兼財務部長

参議院議員

参議院議員

投票日 **7月10日(日)** 投票時間 午前7時から午後8時まで

① 参議院神奈川県選出議員選挙
投票用紙(うすい黄色)に、候補者1人の氏名を記入して投票します。

② 参議院比例代表選出議員選挙
投票用紙(白色)に、候補者名簿に記載された候補者1人の氏名を記入して投票します。ただし、候補者の氏名に代えて候補者名簿を届け出た政党等の名称又は略称を(1)記入して投票することもできます。

投票日に、投票所に行けない方は、前日前投票又は不在者投票をご利用ください。

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

維新

古い政治を壊す。新しい政治を創る。

今の政治は金や権力と癒着する政治家天国!

消費税増税と同時期に
国会議員報酬
月額約26万円増!
※H26年 月額約103万円→約129万円

月100万円の
ポケットマネー
(使途公開されない文書通信交通費)

大企業から政治家への
献金は
年25億円以上!

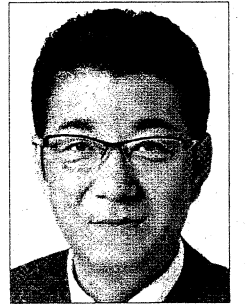
維新なら
こうする!
国会議員の報酬を
恒久的に30%削減!

維新の改革を
全国へ!
すべての国会議員に経費の
領収書公開を義務化!

維新の改革を
全国へ!
企業・団体献金の
受け取りを禁止!

消費税増税を先送りした今だからこそ、政治家が身を切り財源を生み出す。

納税者が納得のいく改革を、全国へ!



代表 松井 一郎

比例代表候補者

 片山 たくひろ 司馬13年衆大去卒 おおさか維新の会共同代表 国会議員団代表 即断即決、預れる男	 あらと 英夫 元東京都議会議員 大東文化大学講師 医療制度改革と 教育の無償化	 石井 あきら 昭和32年5月6日生 茨城維新の会代表代行 停滞している日本の 成長の為動く。	 いし みつこ 東大大学院卒/保健学博士 女優/NPO理事 「きぼうとさすな」の ある日本へ。	 うさみ 孝二 43歳/関西大学卒 公認会計士/新横浜市議会議員 計算の得意な 公認会計士です。	 梅村 たかし 41歳/大阪大学医学部卒 内科医師 日本を元気に! 医療改革に全力!	 ギブ 剛 平成14年4月～平成26年4月 全国市長 「おおさか」の改革を 沖縄で、全国で
 串田 誠一 元法政大学大学院教授 弁護士 マンガ原作者(三塚肇) 串かつは二度漬け禁止	 さかい 良和 大阪維新の会・大阪市議会議員 団の創設者/弁護士 維新の立役者か 維新の改革を全国へ	 島 さとし ソフトバンク株式会社 前社長 室長/元衆議院議員 経営と政治を知った男 再び政治へ	 鈴木 こうじ 大阪大学法学部卒 前横浜市長 改革を貫く 地方を良く	 鈴木 のぶお 前衆議院議員 元都庁市長 ふるさとの安心・ 安全をまもるために	 高橋 英明 3期12年川口市議会議員 一男一女4人家族 地方から 国の形を変える	 中谷 ひろあき 明治東洋医学専卒 柔整師・鍼灸師/学校理事長 東洋医学の拡大と 福祉の充実
 ヒグチ 俊一 北里大学医学部医学科/大阪大学 医学博士/元東京都議会議員/ 元衆議院議員・元参議院議員 誰やかに暮らせる日本にしたい	 三宅 博 前衆議院議員 NHK・拉致・教育を追及 憲法を改正して 美しい日本を創ろう	 矢野 よしあき 大阪府/原大卒 陸上自衛隊元陸自候補 騎り高き 自立国家日本をつくる	 渡辺 よしみ 元国際大田(元金融担当大臣・ 元行政改革担当大臣) 増税の前に やるべきことがある	身を切る改革、維新だからできる。 おおさか維新の会		

比例代表は「維新」または、候補者名をお書きください。

生活が第一。



政治とは、
生活である。



① 子育て・教育

- <子育て>
 - 月額2万6千円の子ども手当実現
 - 保育園待機児童ゼロ
- <教育>
 - 高校授業料無償化の堅持
 - 給付型奨学金制度の創設

② 家計・雇用

- <家計>
 - 可処分所得1.5倍を目指す
 - 地域経済活性化の交付金を実現
- <雇用>
 - 非正規労働者の正規労働者化
 - 地方分権で地方の雇用創出

③ 医療・年金

- <医療>
 - 国民皆保険の堅持と窓口負担の軽減
 - 保険適用範囲の拡大
- <年金>
 - わかりやすい年金制度へ一元化
 - ベーシックインカム制度の導入

地域が主役の社会を実現します!

◎比例代表は「生活の党と山本太郎」または「候補者名」をお書きください!

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

希望が、ゆきわたる国へ。

詳しくはウェブへ！
www.komei.or.jp

「安定」の自公か「混乱」の民共か——を選択する選挙です

今回の参院選は、自民、公明両党による「安定」政権の継続で政策を前進させるか、政策もめざす社会もまるで違う、民進、共産勢力による「混乱」の政治に陥るか、今後の日本の針路を問う重要な選挙です。

自公両党による3年半の安定政権のもと経済再生を進め、税収増や雇用・賃金の改善を実現しました。公明党は、この歩みに力強さを増し、デフレ脱却をやり遂げるとともに、その実感を国のすみずみまで届けていきます。一人ひとりが輝き活躍できる社会の実現に向け、「成長と分配の好循環」を強力に進めていきます。

力強い経済成長を一地方へ、中小企業へ、家計へ

成長戦略や個人消費の喚起策を実行し、さらなる家計の収入アップを実現します。

- 観光、文化、農業など地域の魅力を活かした地方創生を推進
- 最低賃金1,000円(全国加重平均)への引上げ、同一労働同一賃金の実現
- 下請けいじめを許さない、やる気のある中小企業を応援
- 経済の好循環を確実にするため、総合的かつ大胆な経済対策を実行

若者・女性が活躍できる希望社会へ

長時間労働を減らし、有給休暇や育児介護休業の取得を推進するなど、働き方・休み方改革を断行します。

- 時間外労働の上限規制の導入
- 短時間勤務やテレワークの推進
- 保育所、放課後児童クラブの待機児童ゼロの推進
- 給付型奨学金の早期実現、無利子奨学金を拡大

社会保障を着実に前進

消費税引き上げ延期でも、保育・介護の受け皿拡大や人材の確保など、財源を確保し社会保障を着実に前進させます。

- 保育や介護従事者の賃金引き上げ、キャリアアップ支援
- 無年金対策として、年金受給に必要な加入期間を25年から10年に
- 低年金の方々への「年金生活者支援給付金」の早期実現
- がん対策、難病対策、認知症対策などの推進

安全・安心な国づくりへ 防災・減災対策を

災害に強い国づくりをめざし、防災・減災ニューディールを着実に推進します。

- 平成28年熊本地震、東日本大震災からの復旧・復興
- 被災者の方々の安心できる住まいの確保と生活再建支援の加速
- 道路や橋などの長寿命化等の対策を進め、国内需要や雇用を創出
- 地域防災力の向上と、防災地点の整備



公明党

略称は
公明

比例区の投票用紙には、公明党の候補者名または公明党と、お書き下さい。



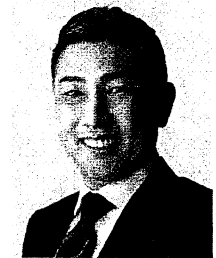
よこやま 信一 現
元農林水産大臣政務官、参院議員1期、北海道大学大学院博士課程単位取得、56歳。
“地方創生”で未来を創る。実現力の男。



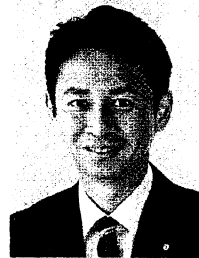
ながさき ひろあき 現
参院災害対策特別委員長、参院議員1期、東洋大学卒、57歳。
庶民とともに行く。



はまだ 浜田 まさよし 現
前復興副大臣、参院議員2期、京都大学卒、59歳。
あなたの声、話かす力!



くまの 熊野 せいし 新
医学博士、医師、党国際局長、愛媛大学大学院博士課程修了、51歳。
未来を診る。希望をひらく。



たに あい 正明 現
党政務調査会副会長、参院議員2期、京都大学大学院修士課程修了、43歳。
人間を守る。時代を開く



あきの こうぞう 公造 現
党参院政策審議副会長、参院議員1期、長崎大学大学院修了、48歳。
明日の「健康ニッポン」を造る。

公明党は、参院選比例区に上記の6人をはじめ17人を公認しています。(順不同)
※年齢は公示日現在

投票日 7月10日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

- ◎ 参議院神奈川県選出議員選挙
投票用紙(うすい黄色)に、候補者1人の氏名を記入して投票します。
- ◎ 参議院比例代表選出議員選挙
投票用紙(白色)に、候補者名簿に記載された候補者1人の氏名を記入して投票します。
ただし、候補者の氏名に代えて候補者名簿を届け出た政党等の名称又は略称を1つ記入して投票することもできます。
投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

